

令和 2 年度

主要施策の成果等報告書

※ 各分野の主な事務事業の成果を、総合計画の体系ごとに掲載しています。

令和 3 年 1 2 月
網 走 市

第1章 支え合い、安心して暮らせるまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
保健医療	戸籍保険課 医療保険係	あばしり健康マイレージ事業	1
	健康推進課 保健衛生係	開業医誘致推進事業	
	健康推進課 保健衛生係	網走厚生病院小児医療等運営補助金	
	健康推進課 保健衛生係	斜網地域周産期医療支援事業	2
	健康推進課 保健衛生係	網走厚生病院脳神経外科運営支援事業	
	健康推進課 保健衛生係	産婦健康診査事業	
	健康推進課 保健衛生係	産後ケア事業	3
	健康推進課 保健衛生係	麻しん・風しん予防接種事業	
	健康推進課 保健衛生係	ロタウイルス予防接種事業	
	戸籍保険課 医療保険係	国民健康保険特別会計	4
地域福祉	市民活動推進課 市民活動推進係	コミュニティセンター環境整備事業	5
	戸籍保険課 医療保険係	重度心身障がい者医療助成費	
	社会福祉課 障がい福祉係	障がい児福祉サービス利用者負担金軽減事業	
	社会福祉課 庶務係	福祉バス整備事業	6
	社会福祉課 庶務係	健康管理支援事業	
	介護福祉課 高齢者福祉係	ひとり暮らし等高齢者緊急通報システム事業	
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者除雪・融雪サービス事業	7
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者生活総合支援事業	
	介護福祉課 介護保険係	介護人材確保事業	
	介護福祉課 介護保険係	特別養護老人ホーム整備事業補助金	8
	介護福祉課 介護保険係	簡易陰圧装置設置支援補助金	
	介護福祉課 高齢者福祉係	成年後見相談支援事業	
	商工労働課 商工労働係	官民連携公有地等利活用推進事業	9
	子育て支援課 こども家庭係	乳幼児世帯生活応援事業	
	子育て支援課 こども家庭係	子どもの居場所づくり支援事業	
	子育て支援課 こども家庭係	施設型給付費（幼稚園・認定こども園・法人立保育園）（3事業）	10
	子育て支援課 こども家庭係	法人立幼稚園・保育園施設質向上事業補助金	
	子育て支援課 こども家庭係	市立保育所・へき地保育所管理運営事業（2事業）	
	子育て支援課 こども家庭係	病後児保育事業	11
	子育て支援課 こども家庭係	子育て世代包括支援センター運営事業	
	子育て支援課 こども家庭係	こども医療助成費	
	介護福祉課 介護保険係	介護保険特別会計	12
生活福祉	戸籍保険課 医療保険係	国民健康保険特別会計 ※再掲 第1章 保健・医療	13
	戸籍保険課 医療保険係	後期高齢者医療特別会計	14

第2章 快適で調和のとれたまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
都市空間	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計	15
都市基盤	水産漁港課 漁業振興係	ウニ増養殖試験事業補助金	16
	水産漁港課 漁業振興係	鱒浦漁港整備事業負担金	
	都市整備課 建設係	市道整備事業	
	都市整備課 建設係	市道改修事業	17
	都市整備課 建設係	郊外地区道路整備事業	
	都市整備課 建設係	歩道整備事業（補助事業）（3事業）	
	都市整備課 建設係	橋梁長寿命化修繕事業	18
	都市管理課 道路河川係	道路維持補修事業	
	都市管理課 道路河川係	道路照明LED化事業	
	都市管理課 道路河川係	除雪事業	19
	都市管理課 道路河川係	除雪作業車整備事業	
	港湾課 港湾管理係	みなと観光交流センター魅力向上検討事業	
	港湾課 港湾管理係	国直轄港湾整備事業負担金	20
	港湾課 港湾管理係	新港船揚場改良事業	
	港湾課 港湾管理係	みなと観光交流センター改修事業	
	港湾課 港湾管理係	第2ふ頭荷捌地整備事業	21
	商工労働課 商工労働係	公共交通運転手確保対策支援事業	
	商工労働課 商工労働係	JR北海道応援事業	
生活安全	商工労働課 商工労働係	デマンドバス運行実証実験事業	22
	水産漁港課 漁業振興係	網走港整備特別会計	23
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	24
	市民活動推進課 市民活動推進係	集会施設設置改修事業	25
	市民活動推進課 市民活動推進係	交通安全教室備品整備事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	防犯灯管理事業	
	都市管理課 道路河川係	大規模盛土造成地調査事業	26
	都市管理課 道路河川係	河川整備事業	
	都市管理課 道路河川係	非常用電源整備事業	
環境	生活環境課 環境対策係	濤沸湖水鳥・湿地センター管理運営事業	27
	生活環境課 環境対策係	地球温暖化対策推進事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	一般ごみ収集運搬事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	破砕処理事業（2事業）	28
	生活環境課 清掃リサイクル係	リサイクル資源物収集事業（2事業）	
	生活環境課 清掃リサイクル係	生ごみ堆肥化センター管理運営事業	
	生活環境課 清掃リサイクル係	し尿処理事業（2事業）	29
	生活環境課 清掃リサイクル係	ざつ紙選別施設整備事業	

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
生活基盤	建築課 建築係	住環境改善補助金	30
	建築課 建築係	空き家等解体事業補助金	
	建築課 建築係	公共施設長寿命化点検事業	
	建築課 建築係	市営住宅建設事業	31
	都市整備課 計画係	駒場公園施設改修事業	
	都市整備課 計画係	スポーツ・トレーニングフィールド公園施設改修事業	
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	32

43事業（延べ48事業）

第3章 にぎわいと活力にあふれるまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
農林業	農林課 農業振興係	農業次世代人材投資事業	33
	農林課 農業振興係	ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業	
	農林課 農業振興係	スマート農業推進事業	
	農林課 農業振興係	もち麦栽培促進事業	34
	農林課 農業振興係	麦類乾燥調製貯蔵施設建設事業	
	農林課 農業振興係	畜舎防疫事業補助金	
	農林課 農業振興係	農村飲料水ボーリング費用補助金	35
	農林課 耕地林務係	農業農村多面的機能発揮促進事業	
	農林課 耕地林務係	道営担い手支援畑総事業分担金（6事業）	
	農林課 耕地林務係	鳥獣害防止対策事業	36
	農林課 耕地林務係	森林整備補助金	
	農林課 耕地林務係	森林管理意向調査事業	
	農林課 耕地林務係	市有林整備事業	37
	農林課 耕地林務係	市有林落石防止対策事業	
水産業	水産漁港課 漁業振興係	さけ・オホーツクサーモン資源安定化事業補助金	38
	水産漁港課 漁業振興係	能取湖水質・資源調査事業補助金	
	水産漁港課 漁業振興係	ホッカイエビ資源増大試験研究事業	
	水産漁港課 漁業振興係	濤沸湖シジミ漁業再生事業補助金	39
	水産漁港課 漁業振興係	網走湖ヤマトシジミ資源安定化対策事業	
	水産漁港課 漁政係	外国人技能実習生受入支援事業	
	水産漁港課 漁政係	北海道HACCP導入支援事業	40
	水産漁港課 漁政係	おさかな普及事業	
	商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業 ※再掲 第3章 水産業	
観光	観光課 広域観光推進係	地域DMO推進支援事業	41
	観光課 観光振興係	天都山周辺花園管理育成事業	
	観光課 観光振興係	大曲湖畔園地整備事業	
	観光課 観光振興係	オホーツク網走マラソン開催負担金	42
	観光課 広域観光推進係	鉄道利用型観光誘致促進事業	
	観光課 広域観光推進係	ひがし北海道空港連携海外観光客誘致事業	
	商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業 ※再掲 第3章 水産業	43
商工業	商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業 ※再掲 第3章 水産業	44
	商工労働課 商工労働係	中小企業者等資金貸付事業（3事業）	
	商工労働課 商工労働係	中小企業融資保証料補給補助金	
	商工労働課 商工労働係	起業化支援事業補助金	45
	商工労働課 商工労働係	空き店舗・空き地活用事業補助金	
	商工労働課 商工労働係	中心市街地インバウンド誘客推進事業	
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	46

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
産業振興	商工労働課 商工労働係	建築技能者等地域定着促進事業	47
	商工労働課 商工労働係	若者技能者人材育成・地元定着支援事業	
	商工労働課 商工労働係	中小企業者等資金貸付事業(3事業) ※再掲 第3章 商工業	
	商工労働課 商工労働係	中小企業融資保証料補給補助金 ※再掲 第3章 商工業	48
	商工労働課 商工労働係	起業化支援事業補助金 ※再掲 第3章 商工業	
	商工労働課 商工労働係	官民連携公有地等利活用推進事業 ※再掲 第1章 地域福祉	
	商工労働課 商工労働係	公共交通運転手確保対策支援事業 ※再掲 第2章 都市基盤	49

44事業(延べ53事業)

第4章 みずから学び、ふれあいを大切にするまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
学校教育	学校教育課 学務係	小中学校教材教具費（2事業）	50
	学校教育課 学務係	学習支援員配置事業	
	学校教育課 学務係	あばしり寺子屋開催事業	
	学校教育課 庶務係	小中学校ＩＣＴ教育環境整備事業（2事業）	51
	学校教育課 庶務係	スクールバス整備事業	
	学校教育課 学務係	コミュニティスクール推進事業	
	学校教育課 庶務係	小中学校改修事業（2事業）	52
	学校教育課 学務係	小中学校特別支援教育支援員配置事業（2事業）	
	学校教育課 学務係	小中学校校務支援システム管理事業（2事業）	
	社会教育課 生涯学習係	放課後子ども教室推進事業	53
	企画調整課 企画係	日体大高等支援学校入学支援補助金	
	学校教育課 庶務係	網走南ヶ丘高校定時制生徒通学手段確保事業	
社会教育	社会教育課 管理係	オホーツク・文化交流センター改修事業	54
	社会教育課 生涯学習係	芸術文化合宿誘致事業補助金	
	社会教育課 生涯学習係	成人講座開設事業、寿大学開設事業	
	社会教育課 生涯学習係	子ども講座開設事業	55
	図書館 図書係	図書館資料整備事業	
	博物館 管理係	特別企画展開催事業	
文化	社会教育課 生涯学習係	学校支援地域本部事業	56
	美術館 管理係	美術館改修事業	
	博物館 管理係	博物館重要文化財指定推進事業	
スポーツ	スポーツ課 スポーツ振興係	いきいき健康体力づくり教室開催事業	57
	スポーツ課 スポーツ振興係	網走市スポーツ振興褒奨金事業	
	スポーツ課 スポーツ振興係	こどもスポーツチャレンジ事業	
	スポーツ課 スポーツ振興係	「夢の教室」開催事業	58
	スポーツ課 スポーツ振興係	スポーツ少年団活動支援事業	
	スポーツ課 スポーツ振興係	東京オリパラホストタウン構想推進事業	
	スポーツ課 管理係	陸上競技場整備事業	59
交流	企画調整課 企画係	関係人口創出推進事業	60
	企画調整課 企画係	地域課題戦略推進事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	花いっぱいのもちづくり推進事業	

31事業（延べ36事業）

第5章 みんなで知恵を出し、いっしょにつくるまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
地域協働	市民活動推進課 市民活動推進係	食品加工体験センター管理運営事業	61
	市民活動推進課 市民活動推進係	消費生活相談事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	集会施設設置改修事業	
行政運営	情報政策課 情報政策係	令和2年国勢調査事業	62
	財政課 管財係	市有財産整備特別会計	63
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	64

6事業（延べ6事業）

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	1. 保健医療
----	---------------------	------	---------

事業名： あばしり健康マイレージ事業

担当部署： 戸籍保険課 医療保険係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		883	753					753
目的	対 象			意 図				
	30歳以上（令和3年3月31日現在）の市民			自ら主体的に健康づくりに取り組む意識を醸成することにより、医療費の削減に努めます。				
内取 容組		健康診断、各種がん検診、人間ドック・脳ドック及び市が実施する健康づくり事業等に参加した方に対しポイントを付与し、一定のポイントに達した方に賞品を贈呈します。						
実績		・達成者数：219名（国保127名、後期68名、社保等24名） ・賞品内容：野菜クーポン券（3千円分）						
方今 向後 性の		引き続き、市民が主体的に健康づくりに取り組む機運を醸成し、特定健康診査受診率の向上や疾病の早期発見による医療費の削減に努めます。						

事業名： 開業医誘致推進事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		100,350	100,000					100,000
目的	対 象			意 図				
	市民（新たに診療所を開設する医師など）			持続可能な地域医療体制を確保します。				
内取 容組	市内に診療所を新規開設する医師などへ開設費用の一部を助成します。 (対象経費の1/2以内かつ上限5千万円)							
実績	補助件数：2件 ①なかむら内科ハートクリニック（潮見7丁目 内科・循環器内科 5月1日開業） ②こまばクリニック（駒場北4丁目 内科・小児科・耳鼻咽喉科・総合診療科 2月1日開業）							
方今 向後 性の	引き続き、網走医師会と連携しながら、地域医療体制の確保に取り組みます。							

事業名： 網走厚生病院小児医療等運営補助金

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		48,000	48,000					48,000
目的	対 象			意 図				
	市民			市民が、安心して必要な医療サービスを受けることができるよう、公的病院の医療体制を確保します。				
内取 容組	網走厚生病院が設置する小児病床、結核病床、感染症病床及び周産期医療（準NICU）運営に対して補助します。							
実績	小児病床、結核病床、感染症病床及び周産期医療（準NICU）運営に対する補助							
方今 向後 性の	斜網地区（二次医療圏）の地域センター病院として、高度な医療を安定的に確保するため、継続して支援します。							

事業名： 斜網地域周産期医療支援事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		22,200	22,200				22,200	0	
目的	対 象			意 図					
	市民			安心して出産・子育てができるよう、周産期医療体制の確保を図ります。					
内取 容組	北海道厚生農業協同組合連合会が行う北海道大学病院と連携した医師確保対策に対し、斜網地域1市4町（網走市、斜里町・清里町・小清水町・大空町）で支援します。								
実績	北海道厚生農業協同組合連合会の医師確保対策に対する補助								
方今 向後 性の	引き続き、斜網地域1市4町で地域内の周産期医療体制の確保に取り組みます。								

事業名： 網走厚生病院脳神経外科運営支援事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳			(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		12,324	12,323					12,323
目的	対 象			意 図				
	市民			安心して急性期脳血管疾患に迅速に対応できるよう、脳神経外科の診療体制の確保を図ります。				
内取 容組		網走厚生病院が設置する脳神経外科の運営を、斜網地域1市4町（網走市、斜里町・清里町・小清水町・大空町）で支援します。						
実績		補助金額：12,323千円（支援額全体の56.3%） ※急性期脳血管疾患に係る網走市搬送割合：56.3%（斜網地域1市4町搬送実績：926名、うち網走市分521名）						
方今 向後 性の		引き続き、急性期脳血管疾患に対応できる医療体制を維持します。						

事業名： 産婦健康診査事業

担当部署： 健康推進課 健康推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		1,300	1,152	613				539
目的	対 象			意 図				
	産後8週間未満の産婦			産後間もない母親の身体と精神状態を把握し、必要に応じて支援することで産後うつや新生児への虐待の予防を図ります。				
内取 容組	産後2週間及び産後1カ月に行う産婦健康診査費用を助成します。 (上限5千円)							
実績	受診者数 ①産後2週間健診：48名（必要者のみ） ②産後1カ月健診：185名							
方今 向後 性の	引き続き、産後うつなどの予防を図るため、健診費用を助成します。							

事業名：産後ケア事業

担当部署：健康推進課 健康推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		453	386	226				160
目的	対 象			意 図				
	産後4カ月以内の産婦及びその乳児			母親の身体的回復と心理的安定を促すとともに、セルフケア能力を育むなど、健やかな子育てを支援します。				
内容 取組	助産師などによる「母親の身体的回復の支援」、「授乳の指導及びケア」、「母親の話を傾聴するなどの心理的支援」、「新生児・乳児の状況に応じた具体的な育児指導」、「家族等身近な支援者との関係調整」、「社会資源の紹介」などを行います。							
実績	・利用者：実人数73名、延べ人数139名（内訳：1回72名、2回45名、3回22名） ・利用型：訪問型79名、来所型60名、宿泊型0名							
方今 向後 性の	引き続き、産後の心身ケア、育児相談などに取り組みます。							

事業名：麻しん・風しん予防接種事業

担当部署：健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		12,029	8,122	2,272				5,850
目的	対 象		意 図					
	市民		麻しん・風しんの発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に努めます。					
内取 容組	乳幼児に麻しん・風しんワクチンを接種するとともに、妊娠を希望する女性及びその配偶者、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、風しん抗体検査を実施し、必要に応じて風しんワクチンを接種します。							
実績	①乳幼児麻しん・風しん接種人数：延べ379名（実人数：乳児 190名、幼児 189名） ②妊娠を希望する女性及びその配偶者の風しん抗体検査人数：21名、接種人数：6名 ③昭和41年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の風しん抗体検査人数：539名、接種人数：97名							
方今 向後 性の	引き続き、麻しん・風しんの発生及びまん延を予防するため、麻しん・風しんワクチン接種費用を助成します。							

事業名：ロタウイルス予防接種事業

担当部署：健康推進課 保健衛生係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		3,913	2,295					2,295
目的	対 象			意 図				
	市民			ロタウイルスの発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に努めます。				
内取 容組		乳児のロタウイルスワクチン接種に係る費用を全額助成します。（10月より）						
実績		助成人数：延べ209名 ・ロタリックス 1回目： 2名、2回目： 2名 ・ロタテック 1回目：87名、2回目：65名、3回目：53名						
方今 向後 性の		引き続き、ロタウイルスの発生及びまん延を予防するため、ワクチン接種費用を助成します。						

目標	1	一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	1. 保健医療
----	---	-------------------	------	---------

国民健康保険特別会計

目的	国民健康保険法に基づく医療保険として、被保険者への必要な保険給付及び健康の保持増進を図るため、国民健康保険事業の安定的かつ円滑な運営を行います。
主な取組内容	国民健康保険制度の安定的な運営 ①保険給付 ／医療費・療養費・出産費・葬祭費等の支払及び申請受付 ②資格管理 ／資格得喪等の受付、被保険者証の交付 ③国保料賦課及び徴収 ／収納率向上対策 ④保健事業の展開 ／特定健康診査・特定保健指導の実施、人間ドック・脳ドック受診の助成
主な実績	①保険給付（一般、退職の合算） ・保険給付費（療養給付費、療養費、高額療養費等の合算） - R2年度 2,464,062千円 一人当たり 294.0千円 - H31年度 2,714,087千円 一人当たり 315.9千円 ・出産育児一時金 - R2年度 14,691千円（35件） - H31年度 17,212千円（41件） ・葬祭費 - R2年度 1,710千円（57件） - H31年度 1,410千円（47件） ②資格管理 ※R2年度末時点 ・加入率（世帯） 28.0％（全世帯17,863世帯のうち5,007世帯） ・加入率（被保険者数） 24.6％（総人口33,832名のうち8,316名） ③国保料賦課及び徴収 ・R2年度保険料率 - 改定：医療分 資産割 ▲10.00％ 支援分 資産割 ▲2.00％ 介護分 資産割 ▲2.00％ - 医療分：所得割6.00％ 資産割 10.00％ 均等割27.5千円 平等割 24千円 限度額 630千円 - 支援分：所得割2.20％ 資産割 2.00％ 均等割 9.5千円 平等割7.5千円 限度額 190千円 - 介護分：所得割1.70％ 資産割 2.00％ 均等割 12千円 平等割 6千円 限度額 170千円 ・現年度収納率 96.74％（H31年度 95.70％ H30年度 95.46％） ・滞納繰越分収納率 23.70％（H31年度 21.07％ H30年度 22.90％） ④保健事業の展開 ・特定健康診査の実施 - R2年度 受診率 目標：33％ 11月確定 - H31年度 受診率 目標：30％ 実績：24.0％ - H30年度 受診率 目標：28％ 実績：25.1％ - H29年度 受診率 目標：60％ 実績：23.4％ ・人間ドック、脳ドックの実施 人間ドック150件 脳ドック243件 ⑤その他 ・事務費、人件費、保険基盤安定制度による保険料軽減分、財政安定化支援事業分、出産育児一時金、保健事業分、福祉医療影響分など、一般会計からの繰入金は、397,668千円です。
今後の方向性	将来にわたり市民が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めます。 ①資格管理、国保料賦課及び徴収、適用の適正化について ・今後も関係課と連携を図り、適正化に努めます。 （保険料収納及び所得申告：税務課 住民異動及び資格届出：戸籍保険課） ②保健事業の展開について ・引き続き各種がん検診、人間ドック、脳ドック助成事業を実施します。 ・特定健康診査及び特定保健指導を積極的に実施します。また、AIによるグループ分けを行い、その特性に基づく受診勧奨を行います。（国保連合会共同事業） ③あばり健康マイレージ制度（一般会計）の対象事業について ・被保険者の各種がん検診、人間・脳ドック、特定健康診査及び特定保健指導の受診について、引き続き一般会計が実施する健康マイレージ制度の対象事業とします。 ④その他 ・平成30年度から国保財政都道府県化の開始に伴い、道との連携を図りながら健全な運営に努めます。

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	2. 地域福祉
----	---------------------	------	---------

事業名： コミュニティセンター環境整備事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		4,426	4,206		1,292				2,914
目的	対 象			意 図					
	市民			誰もが利用しやすいコミュニティセンター・住民センターとなるよう、利用環境の改善を図ります。					
内取 容組	和室をフロアカーペットに改修し、机や椅子を軽量なものに入れ替えます。また、車いすを使用する方が利用しやすいように、手すり及びスロープを設置します。								
実績	①南コミュニティセンター：玄関スロープ及び手すりの設置、和室2部屋のフロアカーペット化、軽量化テーブルの整備（34台） ②潮見コミュニティセンター：スロープ及び手すりの設置、和室2部屋のフロアカーペット化、軽量化テーブルの整備（30台）、軽量化折り畳み椅子の整備（60脚）								
方今 向後 性の	引き続き利用者の声を元に、誰もが利用しやすい施設づくりに取り組みます。								

事業名： 重度心身障がい者医療助成費

担当部署： 戸籍保険課 医療保険係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		47,796	41,810		17,567		6,317	17,926	
目的	対 象			意 図					
	重度心身障がい者			重度心身障がい者の医療費の負担軽減を図ります。					
内取 容組		身体障害者手帳1・2級、3級（内部疾患）もしくは精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けた方、または重度の知的障がい者と判定・診断された方を対象に、医療機関受診時にかかる医療費の自己負担分を助成します。 ・課税世帯：一部助成（中学生以下の入院・指定訪問看護利用のみ全額助成） ・非課税世帯及び3歳未満：全額助成							
実績		・助成対象者数：632名（課税251名、非課税379名、3歳未満2名） ・助成件数及び金額：10,697件、41,815千円 入院：796件、15,373千円 入院外：6,083件、15,457千円 歯科入院：14件、54千円 歯科入院外：743件、1,675千円 調剤：2,932件、7,875千円 指定訪問看護：68件、642千円 その他：61件、220千円 高額医療費：（19件）、519千円 初診時一部負担金：（510件、936千円）							
方今 向後 性の		引き続き、重度心身障がい者の医療費の負担軽減を図るため、北海道の医療助成事業を活用し実施します。							

事業名： 障がい児福祉サービス利用者負担金軽減事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度			予算現額		決算額		財源内訳				(単位：千円)	
			国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R2			4,678		4,065				4,065		0	
目的			対 象			意 図						
			障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障がい者（児）福祉サービスを利用する児童の保護者			障がいのある児童の保護者の負担を軽減し、療育と福祉の向上を図ります。						
内取 容組			サービス利用者負担を全額助成します。									
実績			①居宅介護11,849円（1名） ④放課後等デイサービス2,438,910円（71名） ⑦訪問入浴155,844円（3名） ⑩紙おむつ46,254円（5名） ②短期入所28,781円（2名） ⑤移動支援1,129,325円（53名） ⑧補装具費50,197円（8名） ⑪軽度中等度難聴児補聴器購入7,144円（3名） ③児童発達支援143,653円（95名） ⑥日中一時支援25,280円（3名） ⑨日常生活用具28,248円（3名）									
方今 向後 性の			引き続き、障がいのある児童の療育と福祉の向上を図ります。									

事業名： 福祉バス整備事業

担当部署： 社会福祉課 庶務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		310	0						0
目的	対 象			意 図					
	高齢者、障がい者及び福祉団体等			福祉バスを購入し、高齢者、障がい者等が積極的に社会参加しやすい環境を整えます。					
内取 容組		老朽化している福祉バス「しあわせ号」を更新します。							
実績		・整備車両：定員41名乗大型バス（座席40+乗務員1）※車いす2脚対応 乗降方式 ワンステップ式 ・購入費：29,260千円							
方今 向後 性の		令和3年度より償還します。							

事業名： 健康管理支援事業

担当部署： 社会福祉課 庶務係

年度			予算現額		決算額		財源内訳				(単位：千円)					
R2			3,036		3,036		国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
目的	対 象					意 図										
	生活保護受給者					生活保護受給者の疾病予防を推進するとともに、医療扶助の適正化を図ります。										
内取 容組		生活保護受給者に対し医療機関への受診指導を行うために、生活習慣病や難病等に罹患しているものの医療レセプトを分析します。														
実績		①生活保護受給者の医療レセプト（平成31年4月から令和2年3月）の調査・分析 ②受診指導が必要な対象者リストの作成（生活保護受給者数651名（平成31年度末）中受診勧奨候補者97名）														
方今 向後 性の		医療レセプトの分析結果に基づき適切な受診指導、重症化予防を行います。														

事業名： ひとり暮らし等高齢者緊急通報システム事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		5,507	5,233				75	5,158
目的	対 象			意 図				
	緊急時に支援を必要とする ひとり暮らし高齢者等の世帯			緊急時における迅速かつ正確な救援体制を整備することにより、ひとり暮らし高齢者等の生活不安の解消及び生命の安全を確保します。				
内取 容組		緊急時にボタンを押すだけで消防署に通報できる機器を貸与します。						
実績		・新設世帯数：36世帯 ・撤去世帯数：52世帯 ※令和2年度末設置世帯数：322世帯						
方今 向後 性の		引き続き、ひとり暮らし等高齢者の生活不安の解消を図ります。						

事業名： 高齢者除雪・融雪サービス事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		3,626	2,424				691	1,733	
目的	対 象			意 図					
	高齢者、身体障がい者または介護保険認定者を含む除雪能力の確保が困難な世帯			外出のための通路を確保することで閉じこもりを防止するとともに、緊急時における避難通路の確保により在宅生活での不安解消を図ります。					
内取 容組	対象となる世帯の玄関から道路までの除雪・融雪作業を安価な料金で行います。 料金単価 通路のみ 除雪100円/30分、融雪300円/1時間（非課税世帯のみ） 通路及び車庫前等 除雪700円/30分（課税、非課税世帯）								
実績	・利用世帯数：182世帯（課税41世帯、非課税141世帯） ・延べ利用回数：1,793回（課税世帯261回、非課税世帯1,532回）								
方今 向後 性の	引き続き、高齢者等の冬期生活の不安解消を図ります。								

事業名： 高齢者生活総合支援事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		18,657	17,286					17,286
目的	対 象			意 図				
	70歳以上で前年度市民税が非課税かつ、同一世帯に所得割課税者が属していない方			高齢者の積極的な社会参加、学習機会の確保、健康増進、生活支援を図ります。				
内取 容組	対象となる高齢の方に対し、バスやタクシーの運賃、公共施設の利用料、日帰り入浴料及び除雪サービス料等に使用できる年間6千円分（100円券×60枚）の助成券を交付します。							
実績	・ 該当者数：3,861名 ・ 交付者数：3,492名（交付率 90.44%） ・ 使用枚数：172,859枚（使用率 82.50%）							
方今 向後 性の	引き続き、高齢者の積極的な社会参加、学習機会の確保、健康増進及び生活支援に取り組みます。							

事業名： 介護人材確保事業

担当部署： 介護福祉課 介護保険係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		462	142					142
目的	対 象			意 図				
	高齢者及び介護事業者			高齢者人口の増加が見込まれるため、質の高い介護サービスを提供できる人材の確保を図ります。				
内取 容組		介護人材の確保に向けて、関係機関との意見交換を実施するとともに、離職防止・定着促進に向けた事業を行います。						
実績		①介護職員初任者研修費用の補助（助成人数：4名） ②介護人材確保に向けヘルパー事業所等関係機関との意見交換や第8期介護保険事業計画策定と合わせ全介護事業所へ介護人材アンケートを実施						
方今 向後 性の		引き続き、関係機関と連携し、介護人材の確保及び離職防止に取り組みます。						

事業名： 特別養護老人ホーム整備事業補助金

担当部署： 介護福祉課 介護保険係

年度		予算現額	決算額	財源内訳（単位：千円）				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		180,420	179,500		79,500	80,000		20,000
目的	対 象			意 図				
	高齢者及び介護事業者			住み慣れた地域でいつまでも生活ができるよう施設の充実を図ります。				
内 取 容 組		介護事業者の整備に対し補助します。						
実 績		・ 補助件数：1件（地域密着型介護老人福祉施設 2カ年工事の最終年度補助金として交付） ・ 補助金額：179,500千円（最終補助年度）（総補助金額：206,380千円）						
方 今 向 後 性 の		令和2年度で完了しました。						

事業名： 簡易陰圧装置設置支援補助金

担当部署： 介護福祉課 介護保険係

			財源内訳					(単位：千円)
年度	予算現額	決算額	国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2	6,600	6,600		6,600			0	
目的	対 象		意 図					
	高齢者及び介護事業者		住み慣れた地域でいつまでも生活ができるよう施設の充実を図ります。					
内取 容組	介護事業者が感染症対策のために実施する簡易陰圧装置の設置に対し補助します。							
実績	簡易陰圧装置の整備：2カ所							
方今 向後 性の	引き続き、国や北海道の補助金を活用し、介護環境の充実を支援します。							

事業名： 成年後見相談支援事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		7,000	7,000		1,650			5,350
目的	対 象			意 図				
	認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方			認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、市民及び関係機関と連携して環境の確保を図ります。				
内取 容組		後見実施機関（生活サポートセンターらいと）を設置し、成年後見制度等の相談や利用促進を行います。						
実績		・相談件数 : 61件 ・市民後見人等受任件数: 1件 ・市民後見人登録者数 : 36名						
方今 向後 性の		引き続き、市民及び関係機関と連携して認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を確保します。						

事業名： 官民連携公有地等利活用推進事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	1,000	22					22
目的	対 象		意 図				
	市民及び出所者等		あらゆる人が自立した生活を送れるように、共生型地域社会の実現を目指します。				
内取 容組	網走市リエントリー委員会に所属する市内事業者と連携し、共生型地域社会の実現に向けての取り組みを支援します。						
実績	①網走市リエントリー委員会を設置（12月21日） ②設立総会（12月21日）、第2回委員会（3月24日）を開催 ③刑務所農地を使用した取組について、市民からの情報提供（RFI）を実施 ④網走刑務所の農地使用に係る公募への応募、網走刑務所から使用許可を取得						
方今 向後 性の	共生型地域社会の実現を目指すため、農福連携事業を推進し、住民理解の促進を図ります。						

事業名： 乳幼児世帯生活応援事業

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		2,047	1,598				1,598		0
目的	対 象			意 図					
	2歳未満（0歳児～1歳児）の乳幼児を育てる世帯			お子様の誕生を祝して、子育て世帯の生活を応援します。					
内取 容組	2歳未満の乳幼児を育てる世帯に、網走市指定ごみ袋（紙おむつ用200または100）を乳幼児1名につき2歳になるまでの分を一括して支給します。（①200の場合 0歳：240枚・1歳：120枚 ②100の場合 0歳：480枚・1歳：240枚）								
実績	・支給人数：241名（0歳児：215名、1歳児：26名） ・支給内訳：200 157名（0歳児：141名、1歳児：16名）、100 84名（0歳児：74名、1歳児：10名）								
方今 向後 性の	令和2年度で完了しました。 令和3年度からは、新生児子育て応援祝金支給事業により引き続き、子育て世帯を応援します。								

事業名： 子どもの居場所づくり支援事業

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		425	240				240	0
目的	対 象			意 図				
	小中学生			子どもたちが地域の人とのふれあいによって、安心して過ごすことができる居場所づくりを進めることにより、子どもたちの育ちを支援します。				
内取 容組	小中学生（概ね10名以上）を対象に、週1回以上学習支援や遊び体験等を実施する団体に対し、活動経費の一部を補助します。							
実績	・補助件数：2件 ①西コミセン地区子どもの居場所づくり事業：実施回数 197回（利用者数：小学生1,051名、中学生 53名） ②西網走地区子どもの居場所づくり事業：実施回数 41回（利用者数：小学生 30名、中学生106名） ・補助金額：240千円							
方今 向後 性の	今後も地域と連携しながら、児童生徒が安全に過ごすことができる居場所づくりに取り組みます。							

事業名： 施設型給付費（幼稚園・認定こども園・法人立保育園）（3事業） 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳（単位：千円）				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		695,541	684,208	296,035	196,571		12,987	178,615
目的	対 象			意 図				
	園児の保護者			健康で安定した環境の中で園児の健全な発達と幼児教育の充実を図ります。				
内取 容組		国の子ども・子育て支援新制度に基づく保育等に係る経費の一部を園児の保護者に支給します。						
実績		園児数（令和2年4月1日現在） ・法人立幼稚園（3園）：155名（網走幼稚園、若葉幼稚園、桂幼稚園） ・法人立認定こども園（3園）：413名（認定こども園藤幼稚園、認定こども園しおみ、認定こども園つくし） ・法人立保育園（1園）：127名（いせの里保育園）						
方今 向後 性の		引き続き、国の制度に基づき、保育等に係る経費の一部を支給します。						

事業名： 法人立幼稚園・保育園施設質向上事業補助金（2事業） 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		25,998	25,875				25,875	0
目的	対 象		意 図					
	支援が必要な児童		集団生活における安全かつ適切な保育等の提供体制の確保を図ります。					
内取 容組		支援が必要な児童への対応に必要な人件費等の経費の一部を幼稚園・保育園・認定こども園に対し補助します。						
実績		・ 補助件数：7件（法人立幼稚園：3園（網走幼稚園、若葉幼稚園、桂幼稚園）、 法人立認定こども園：3園（認定こども園藤幼稚園、認定こども園しおみ、認定こども園つくし）、 法人立保育園：1園（いせの里保育園）） ・ 補助金額：25,875千円 ・ 補助内容：支援が必要な児童への対応に必要な人件費						
方今 向後 性の		引き続き、支援が必要な児童が安心して過ごせる環境づくりに努めます。						

事業名： 市立保育所・へき地保育所管理運営事業（2事業） 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度		予算現額	決算額	財源内訳（単位：千円）				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		133,295	126,776	18,247	10,563		9,535	88,431
目的	対 象			意 図				
	生後57日目から小学校就学前の児童（市立保育園）、3歳から小学校就学前の児童（へき地保育園）			健康で安定した環境の中で児童の健全な心身の発達を図ります。				
内取 容組	保護者の仕事や疾病などのために保育が必要となる児童に、安定した保育を提供します。郊外地区においては、地域で組織する運営委員会へ保育園の運営を委託します。							
実績	・市立保育園数：1園（ひまわり保育園） 園児数：66名（4月1日現在） ・へき地保育園数：5園（さんごそう、呼人いずみ、藻琴、北浜はまなす、浦土別） 園児数：70名（4月1日現在）							
方今 向後 性の	子ども・子育て支援新制度に基づき保育の充実を図ります。							

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

事業名： 子育て世代包括支援センター運営事業 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

事業名： こども医療助成費 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

- 11 -

目標	1 一人ひとりを大切にしやすいまち	取組分野	2. 地域医療
----	-------------------	------	---------

介護保険特別会計

目的	高齢者の生活を住み慣れた地域で支え、認知症などの方も、いつまでもその方らしく尊厳が守られ、生きがいを持って安心して暮らすことのできる環境をつくります。																																																																																																
主な取組内容	介護保険事業 ①介護保険事業 ・居宅（介護予防）、地域密着型、施設に係るサービス・市町村特別給付・低所得者対策 地域支援事業【介護保険給付対象サービス】 ②介護予防・日常生活支援総合事業 《介護予防・生活支援サービス事業》 ・買物支援サービス事業（買物代行サービス） ・いきいき教室事業（郊外地区における介護予防教室） ・買物リハビリ事業（商業施設への送迎、付添）・短期集中予防サービス事業【訪問型・通所型】 ・高齢者等さわやか収集事業（ごみの搬出、声掛けによる安否確認） 《一般介護予防事業》 ・高齢者ふれあい支援事業（地域住民グループ育成、高齢者ふれあいの家開設） ・介護予防教室等事業（高齢者筋力アップ事業、介護予防教室） ・地域リハビリテーション活動支援事業（地域の通いの場へリハビリ専門職を派遣） ・介護支援ボランティアポイント事業（活動実績に応じたポイント付与、ボランティア応援券交付） ③包括的支援事業 ・地域包括支援センター運営事業（高齢者に対する総合相談機関の設置） ・在宅医療・介護連携推進事業（協議会の設置及び各種事業の検討） ・生活支援体制整備事業（協議体の設置及び生活支援コーディネーターの配置） ・認知症初期集中支援推進事業（認知症初期集中支援チームの配置） ・認知症地域支援・ケア向上事業（認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェの開催） ④任意事業 ・成年後見制度利用支援事業（申立費用及び後見人等への報酬に対する助成）																																																																																																
	①介護保険事業 ・居宅介護サービス給付費 ：1,049,325千円 （給付件数 23,635件） ・地域密着型サービス給付費 ： 941,769千円 （給付件数 5,451件） ・施設介護サービス給付費 ： 666,401千円 （給付件数 2,588件） ・利用者負担軽減対策費 ： 16,558千円 <H31 15,846千円 H30 16,031千円> ②介護予防・日常生活支援総合事業																																																																																																
主な実績	<table><tr><th>事業名</th><th>項目</th><th>R2</th><th>H31</th></tr><tr><td colspan="4">介護予防・生活支援サービス事業</td></tr><tr><td rowspan="2">買物支援サービス事業</td><td>利用人数</td><td>2人</td><td>5人</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>49人</td><td>56人</td></tr><tr><td rowspan="2">いきいき教室事業</td><td>地区/登録者</td><td>5地区/18人</td><td>5地区/22人</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>550人</td><td>699人</td></tr><tr><td rowspan="2">買物リハビリ事業</td><td>利用人数</td><td>12人</td><td>-</td></tr><tr><td>延べ利用人数</td><td>206人</td><td>-</td></tr><tr><td rowspan="2">短期集中予防サービス事業（訪問）</td><td>利用人数</td><td>3人</td><td>1人</td></tr><tr><td>延べ利用回数</td><td>39回</td><td>7回</td></tr><tr><td rowspan="2">短期集中予防サービス事業（通所）</td><td>利用人数</td><td>7人</td><td>22人</td></tr><tr><td>延べ利用回数</td><td>154回</td><td>328回</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者等さわやか収集事業</td><td>利用世帯</td><td>128世帯</td><td>115世帯</td></tr><tr><td>延べ利用回数</td><td>8,527回</td><td>6,644回</td></tr><tr><td colspan="4">一般介護予防事業</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者ふれあい支援事業</td><td>団体/登録者</td><td>団体/452人</td><td>団体/479人</td></tr><tr><td>延べ利用者</td><td>7,688人</td><td>11,916人</td></tr><tr><td colspan="4">介護予防教室等事業</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者筋力アップ事業（らくらく健康トレーニング）</td><td>箇所/登録者</td><td>箇所/365人</td><td>箇所/396人</td></tr><tr><td>延べ参加者</td><td>9,368人</td><td>10,130人</td></tr><tr><td rowspan="2">介護予防事業</td><td>実施団体</td><td>9団体</td><td>20団体</td></tr><tr><td>延べ参加人数</td><td>222人</td><td>1,312人</td></tr><tr><td rowspan="2">地域リハビリテーション活動支援事業</td><td>実施箇所</td><td>18箇所</td><td>4箇所</td></tr><tr><td>延べ実施回数</td><td>50回</td><td>31回</td></tr><tr><td rowspan="2">介護支援ボランティアポイント事業</td><td>登録者</td><td>460人</td><td>411人</td></tr><tr><td>応援券交付人数</td><td>310人</td><td>299人</td></tr></table>				事業名	項目	R2	H31	介護予防・生活支援サービス事業				買物支援サービス事業	利用人数	2人	5人	延べ利用人数	49人	56人	いきいき教室事業	地区/登録者	5地区/18人	5地区/22人	延べ利用人数	550人	699人	買物リハビリ事業	利用人数	12人	-	延べ利用人数	206人	-	短期集中予防サービス事業（訪問）	利用人数	3人	1人	延べ利用回数	39回	7回	短期集中予防サービス事業（通所）	利用人数	7人	22人	延べ利用回数	154回	328回	高齢者等さわやか収集事業	利用世帯	128世帯	115世帯	延べ利用回数	8,527回	6,644回	一般介護予防事業				高齢者ふれあい支援事業	団体/登録者	団体/452人	団体/479人	延べ利用者	7,688人	11,916人	介護予防教室等事業				高齢者筋力アップ事業（らくらく健康トレーニング）	箇所/登録者	箇所/365人	箇所/396人	延べ参加者	9,368人	10,130人	介護予防事業	実施団体	9団体	20団体	延べ参加人数	222人	1,312人	地域リハビリテーション活動支援事業	実施箇所	18箇所	4箇所	延べ実施回数	50回	31回	介護支援ボランティアポイント事業	登録者	460人	411人	応援券交付人数	310人	299人
	事業名	項目	R2	H31																																																																																													
介護予防・生活支援サービス事業																																																																																																	
買物支援サービス事業	利用人数	2人	5人																																																																																														
	延べ利用人数	49人	56人																																																																																														
いきいき教室事業	地区/登録者	5地区/18人	5地区/22人																																																																																														
	延べ利用人数	550人	699人																																																																																														
買物リハビリ事業	利用人数	12人	-																																																																																														
	延べ利用人数	206人	-																																																																																														
短期集中予防サービス事業（訪問）	利用人数	3人	1人																																																																																														
	延べ利用回数	39回	7回																																																																																														
短期集中予防サービス事業（通所）	利用人数	7人	22人																																																																																														
	延べ利用回数	154回	328回																																																																																														
高齢者等さわやか収集事業	利用世帯	128世帯	115世帯																																																																																														
	延べ利用回数	8,527回	6,644回																																																																																														
一般介護予防事業																																																																																																	
高齢者ふれあい支援事業	団体/登録者	団体/452人	団体/479人																																																																																														
	延べ利用者	7,688人	11,916人																																																																																														
介護予防教室等事業																																																																																																	
高齢者筋力アップ事業（らくらく健康トレーニング）	箇所/登録者	箇所/365人	箇所/396人																																																																																														
	延べ参加者	9,368人	10,130人																																																																																														
介護予防事業	実施団体	9団体	20団体																																																																																														
	延べ参加人数	222人	1,312人																																																																																														
地域リハビリテーション活動支援事業	実施箇所	18箇所	4箇所																																																																																														
	延べ実施回数	50回	31回																																																																																														
介護支援ボランティアポイント事業	登録者	460人	411人																																																																																														
	応援券交付人数	310人	299人																																																																																														
③包括的支援事業 ・地域包括支援センター運営事業 ：2箇所 ・在宅医療・介護連携推進事業：多職種連携情報共有システム運用 ・生活支援体制整備事業：第2層協議体に係る各圏域協議 14地区 ・認知症初期集中支援推進事業：認知症初期集中支援チームの設置 対応件数 5件 ・認知症地域支援・ケア向上事業：認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェの開催8回 ④任意事業 ・成年後見制度利用支援事業：申立件数 1件、報酬等助成件数 11件																																																																																																	
方今向後の	第8期網走市高齢者保健福祉計画及び網走市介護保険事業計画（令和3～5年度）に基づき、関係機関等と連携を図りながら各種事業を推進し、高齢者の自立支援や要介護状態の重度化防止に取り組むとともに、安定的な介護保険制度の継続を図ります。																																																																																																

目標	1 一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	3. 生活福祉
----	---------------------	------	---------

国民健康保険特別会計

目的	国民健康保険法に基づく医療保険として、被保険者への必要な保険給付及び健康の保持増進を図るため、国民健康保険事業の安定的かつ円滑な運営を行います。
主な取組内容	国民健康保険制度の安定的な運営 ①保険給付 / 医療費・療養費・出産費・葬祭費等の支払及び申請受付 ②資格管理 / 資格得喪等の受付、被保険者証の交付 ③国保料賦課及び徴収 / 収納率向上対策 ④保健事業の展開 / 特定健康診査・特定保健指導の実施、人間ドック・脳ドック受診の助成
主な実績	①保険給付(一般、退職の合算) ・保険給付費(療養給付費、療養費、高額療養費等の合算) - R2年度 2,464,062千円 一人当たり 294.0千円 - H31年度 2,714,087千円 一人当たり 315.9千円 ・出産育児一時金 - R2年度 14,691千円 (35件) - H31年度 17,212千円 (41件) ・葬祭費 - R2年度 1,710千円 (57件) - H31年度 1,410千円 (47件) ②資格管理 ※R2年度末時点 ・加入率(世帯) 28.0%(全世帯17,863世帯のうち5,007世帯) ・加入率(被保険者数) 24.6%(総人口33,832名のうち8,316名) ③国保料賦課及び徴収 ・R2年度保険料率 改定:医療分 資産割 ▲10.00% 支援分 資産割 ▲2.00% 介護分 資産割 ▲2.00% 医療分:所得割6.00% 資産割 10.00% 均等割27.5千円 平等割 24千円 限度額 630千円 支援分:所得割2.20% 資産割 2.00% 均等割 9.5千円 平等割7.5千円 限度額 190千円 介護分:所得割1.70% 資産割 2.00% 均等割 12千円 平等割 6千円 限度額 170千円 ・現年度収納率 96.74%(H31年度 95.70% H30年度 95.46%) ・滞納繰越分収納率 23.70%(H31年度 21.07% H30年度 22.90%) ④保健事業の展開 ・特定健康診査の実施 - R2年度 受診率 目標:33% 11月確定 - H31年度 受診率 目標:30% 実績:24.0% - H30年度 受診率 目標:28% 実績:25.1% - H29年度 受診率 目標:60% 実績:23.4% ・人間ドック、脳ドックの実施 人間ドック150件 脳ドック243件 ⑤その他 ・事務費、人件費、保険基盤安定制度による保険料軽減分、財政安定化支援事業分、出産育児一時金、保健事業分、福祉医療影響分など、一般会計からの繰入金は、397,668千円です。
今後の方向性	将来にわたり市民が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めます。 ①資格管理、国保料賦課及び徴収、適用の適正化について ・今後も関係課と連携を図り、適正化に努めます。 (保険料収納及び所得申告:税務課 住民異動及び資格届出:戸籍保険課) ②保健事業の展開について ・引き続き各種がん検診、人間ドック、脳ドック助成事業を実施します。 ・特定健康診査及び特定保健指導を積極的に実施します。また、AIによるグループ分けを行い、その特性に基づく受診勧奨を行います。(国保連合会共同事業) ③あばしり健康マイレージ制度(一般会計)の対象事業について ・被保険者の各種がん検診、人間・脳ドック、特定健康診査及び特定保健指導の受診について、引き続き一般会計が実施する健康マイレージ制度の対象事業とします。 ④その他 ・平成30年度から国保財政都道府県化の開始に伴い、道との連携を図りながら健全な運営に努めます。

目標	1	一人ひとりを大切にするやさしいまち	取組分野	3. 生活福祉
----	---	-------------------	------	---------

後期高齢者医療特別会計

目的	高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療保険として、被保険者が安心して医療を受けられるよう、後期高齢者医療制度の安定的かつ円滑な運営を図ります。
主な取組内容	北海道後期高齢者医療広域連合(道内全市町村で構成)が運営する後期高齢者医療制度に基づき、75歳以上の方及び65歳以上で一定の障がいのある方を被保険者として、次の事務を行います。 ①保険給付 / 医療費・療養費・葬祭費等の申請受付 ②資格管理 / 資格得喪等の受付、被保険者証の交付、限度額適用・標準負担額減額認定証の交付 ③後期高齢者医療保険料の徴収 / 収納率向上対策 ④保健事業 / 後期高齢者健康診査の実施、脳ドック助成の実施
主な実績	①保険給付 ・療養給付費等 4,806,031千円 ②資格管理 ・被保険者数 5,543名(令和3年3月末時点) ③後期高齢者医療保険料の徴収 ・収納率 現年度 収納率 99.71%(H31年度99.27% H30年度99.42% H29年度99.43%) 滞納繰越分 収納率 24.74%(H31年度24.41% H30年度36.63% H29年度18.68%) ④保健事業 ・後期高齢者健康診査 受診者:491名 ・脳ドック助成:57名 助成額単価:16,450～27,500円(自己負担額7,200～11,000円) ・口腔歯科健診 5名 ⑤その他 ・人件費、事務費、保険基盤安定制度による保険料軽減分など、一般会計からの繰入金は146,355千円です。 ・後期高齢者医療療養給付費負担金は346,525千円です。 後期高齢者医療制度の財源は、被保険者の保険料(1割)及び各保険者からの支援金(4割)と公費負担5割(国2/3・道1/6・市1/6)からなっています。
今後の方向性	将来にわたり、市民(後期高齢者)が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めるとともに、保険者である北海道後期高齢者医療広域連合と連携を図ります。

目標	2	豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	1. 都市空間
----	---	-----------------	------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																																
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																																
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 <table><tr><td>・公害防止施設使用料</td><td>16,889 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・雑入</td><td>251 千円</td><td></td><td></td></tr></table> 【支出】 <table><tr><td>・汚水処理施設維持管理</td><td>13,339 千円</td><td></td><td></td></tr></table> ②能取工業団地の土地の売却 【近年の販売実績】 <table><tr><td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(平成20年度</td><td>10,752千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(平成20年度</td><td>6,221千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(平成22年度</td><td>1,080千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(平成23年度</td><td>235,000千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(平成27年度</td><td>97,500千円)</td></tr><tr><td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(平成28年度</td><td>19,526千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(平成28年度</td><td>23,814千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(平成29年度</td><td>163,456千円)</td></tr><tr><td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(平成31年度</td><td>10,413千円)</td></tr><tr><td>・合同会社網走バイオマス第3発</td><td>10,865 m²</td><td>(平成31年度</td><td>29,281千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>2,102千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>3,080千円)</td></tr></table> 【売却可能総面積】 <table><tr><td></td><td>495,472 m²</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・売却済面積</td><td>435,589 m²</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・未売却面積</td><td>59,883 m²</td><td></td><td></td></tr></table> ③特別会計経営に係る収支状況 <table><tr><td>実質収支</td><td>R2</td><td>▲ 181,434 千円</td><td>H31</td><td>▲ 193,922 千円</td></tr></table>				・公害防止施設使用料	16,889 千円			・雑入	251 千円			・汚水処理施設維持管理	13,339 千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)		495,472 m ²			・売却済面積	435,589 m ²			・未売却面積	59,883 m ²			実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円
・公害防止施設使用料	16,889 千円																																																																																
・雑入	251 千円																																																																																
・汚水処理施設維持管理	13,339 千円																																																																																
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																																																														
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																																																														
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																																																														
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																																																														
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																																																														
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																																																														
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																																																														
・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																																																														
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)																																																																														
・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)																																																																														
	495,472 m ²																																																																																
・売却済面積	435,589 m ²																																																																																
・未売却面積	59,883 m ²																																																																																
実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円																																																																													
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																																																																

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： ウニ増養殖試験事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		2,050	2,050					2,050
目的	対 象			意 図				
	沿岸漁業者（網走漁業協同組合）			ウニ資源増大対策や高需要期の安定出荷体制を確立する試験を支援することにより漁業者の所得の安定を目指します。				
内取 容組	種苗放流や人工種苗を用いた港内静穏域でのウニカゴ養殖試験を支援します。							
実績	・補助対象者：網走漁業協同組合 ・事業実績　：ウニ増養殖の事業化に向けたデータの蓄積が図られました。							
方今 向後 性の	引き続き、事業化に向けた試験を支援します。							

事業名： 鱒浦漁港整備事業負担金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		5,761	5,437			2,400	2,719	318
目的	対 象			意 図				
	沿岸漁業者（網走漁業協同組合）			漁業生産活動の効率化のため漁港を整備し、水産業の振興を図ります。				
内取 容組		令和4年度の完成を予定しています。						
実績		①外郭施設（一式）の整備 ②係留施設（一式）（-3.5m岸壁）の整備 ③船揚場（L=75.0m）の整備 ※事業費49,825千円（うち地元負担額5,437千円）						
方今 向後 性の		令和4年度の完成を予定しています。						

事業名： 市道整備事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		84,412	78,309			71,330		6,979
目的	対 象			意 図				
	市民			車両、歩行者等の安全な通行と円滑な交通環境を確保するとともに、都市機能や居住環境の向上を図ります。				
内取 容組		未舗装の道路を舗装するほか、経年劣化などにより破損した道路の付属施設（排水）及び薄くなった区画線を整備します。						
実績		①道路舗装　：延長 170m、1路線（卯原内右岸線） ②排水整備　：延長 85m、2路線（天都山南線ほか） ③区画線設置：延長58,746m（市街地41,541m、郊外17,205m）						
方今 向後 性の		市民からの要望、路面の損傷状況及び交通状況に応じて優先度を定め、計画的に整備します。						

事業名： 市道改修事業

担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		209,584	208,501			196,580		11,921
目的	対 象			意 図				
	市民			老朽化した道路施設や劣化した路面を予防的に修繕することにより、将来の修繕及び再設置の費用を縮減するとともに、安全・安心な交通環境の向上を図ります。				
内取 容組	道路施設や路面状況の点検調査結果に基づき、劣化した道路の路盤及び舗装を整備し、側溝（トラフ等）を管渠に変更します。							
実績	①舗装補修：延長 2,732m、13路線（錦町1号線ほか） ②排水改修：延長 200m、2路線（駒場南1丁目1号線ほか） ③道路改修：延長 780m、9路線（桂町2丁目2号線線ほか）							
方今 向後 性の	点検結果に基づき、優先度の高い道路施設・路線から計画的に修繕します。							

事業名： 郊外地区道路整備事業

担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		80,014	80,014			80,000		14
目的	対 象		意 図					
	農村（郊外）地域に居住する市民		スクールバスや農業用車両の安全な通行を確保し、安全・安心な交通環境と居住環境の向上を図ります。					
内取 容組	スクールバスや農業用車両の通行状況に応じ、未舗装道路を舗装します。							
実績	①浦土別東16線：延長330m、舗装 ②二見ヶ岡卯原内線：道路改良に伴う排水延長27m ③能取環状線：延長700m、路盤改良、舗装							
方今 向後 性の	スクールバスや農業用車両の通行状況に応じ、優先度を定め計画的に整備します。							

事業名： 歩道整備事業（補助事業）（3事業）

担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		83,755	80,257	45,703		30,900		3,654
目的	対 象			意 図				
	市民			歩行者等の安全な通行と円滑な交通環境の確保を図ります。				
内取 容組		通学路として指定されている路線のうち、歩道が未整備で交通安全上危険な路線の歩道を整備します。						
実績		①潮見鯉浦線：路盤改良113m、舗装70m ②北西3丁目斜線：ヒーティング盤更新 ③一中グランド線：水道補償						
方今 向後 性の		通学路安全プログラムに基づき、交通安全上危険で対策が必要な路線を計画的に整備します。						

事業名： 橋梁長寿命化修繕事業

担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		104,500	104,500	62,700		41,800		0
目的	対 象			意 図				
	市民			老朽化した橋梁を予防的に修繕することで将来の修繕及び架替えの費用を縮減するとともに、安全・安心な交通環境の向上を図ります。				
内取 容組		橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の補修や補強などの修繕を行います。						
実績		①第3号橋 (護岸補修) ②南2号橋 (地覆補修) ③南8号橋 (断面補修) ④桂ヶ丘歩道橋 (塗装塗替) ⑤向陽ヶ丘学校線歩道橋 (舗装、ヒーティング 補修)						
方今 向後 性の		橋梁長寿命化修繕計画に基づき、優先度の高い橋梁から計画的に修繕を行います。						

事業名： 道路維持補修事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳			(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		119,203	119,203				412	118,791
目的	対 象			意 図				
	市民			道路の危険箇所等の補修を行うほか、交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。				
内取 容組		経年劣化等により破損した道路舗装及び道路付属施設（側溝等）の補修を行うほか、交通に支障を生じさせないよう路肩の草刈り等を行います。						
実績		・管理路線：市道703路線、生活道路、市の管理する道路 ・道路の舗装改修：桂ヶ岡線、鱈浦豊郷線、潮見団地線 ・デリネーター設置、道路補修、縁石・排水溝補修、排水管清掃 ・その他修繕等：軽微な損傷の修繕（随時）、路肩の草刈り等						
方今 向後 性の		道路パトロールの実施により破損個所の早期発見・早期補修に努めるとともに、郊外地区を中心に地域と連携した道路管理の体制づくりを推進します。						

事業名： 道路照明LED化事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		396,997	268,785			268,700		85
目的	対 象			意 図				
	市民			道路照明をＬＥＤ化することで、電気料金の削減と良好な道路環境を確保します。				
内 取 容 組		道路照明灯（水銀灯及びナトリウム灯等）をＬＥＤに更新します。						
実 績		・ ＬＥＤ化調査委託 ・ 灯具交換891基、デザイン灯電球交換178基、計1,069基 ・ 撤去等27基						
方 今 向 後 性 の		引き続き、残りの道路照明灯302基をＬＥＤ化し、令和3年度ですべての道路照明灯をLED化します。						

事業名： 除雪事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		380,593	357,666				558	357,108	
目的	対 象			意 図					
	市民			冬期の道路交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。					
内取 容組		市民生活に必要な市道・管理道路等を除雪路線と位置付け、除排雪を行います。							
実績		・除排雪日数：54日 ・除雪路線：市道／車道650路線（420.9km）、歩道96路線（80.1km）、管理道路／276路線（46.7km） ・融雪剤、微砂利散布路線：106路線（109.0km）							
方今 向後 性の		冬期の道路交通の円滑化や事故防止のため、迅速・確実な除雪に努めます。							

事業名： 除雪作業車整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度 予算現額 決算額			財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	81,000	24,629			24,600		29
目的	対 象		意 図				
	市民		冬期の道路交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。				
内取 容組	平成5年式の融雪剤散布車（平成21年度中古車購入）を更新します。						
実績	凍結防止剤散布車の購入（4m ³ 級）						
方今 向後 性の	納期が遅れた融雪剤散布車（6,000級）については、令和3年度に更新します。 引き続き、計画的に車両を更新し、除排雪体制を確保します。						

事業名： みなと観光交流センター魅力向上検討事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		600	588					588
目的	対 象			意 図				
	市民及び観光客			来館者の増加を目指し、「みなと観光交流センター」のさらなる魅力の向上を図ります。				
内取 容組		みなと観光交流センターの今後の魅力向上の方向を検討するための基礎データを収集します。						
実績		①他の道の駅の視察：12箇所（花ろーどえにわ、あびらD51、ニセコビュープラザほか） ②道の駅魅力向上検討会議の開催：7回						
方今 向後 性の		地元野菜の直売所の実証事業を実施し、入込み客の動向や変化などを調査研究し、さらなる魅力の向上を目指します。						

事業名： 国直轄港湾整備事業負担金

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
R2	165,500	112,950			106,700	6,250
目的	対 象		意 図			
	港湾施設利用者		国の重要港湾である網走港の利用環境の向上と利用促進を図ります。			
内取 容組	国直轄事業により、新港地区の港内静穏度を確保するための南防波堤、老朽化した川筋地区の物揚場を整備します。					
実績	①南防波堤（延伸）工事 49,650千円 ②南防波堤（改良）工事 51,000千円 ③物揚場（改良）工事 12,300千円					
方今 向後 性の	今後も国と一体となって整備を進め、網走港利用者が安全・安心に利用できるよう引き続き整備します。					

事業名： 新港船揚場改良事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

事業名：新港船揚場改修事業			担当部署：港湾課・港湾管理課				
年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	37,000	35,970			32,300	277	3,393
目的	対 象		意 図				
	港湾施設利用者		漁業従事者が、安全・安心に利用できる環境の維持を図ります。				
内取 容組	新港地区の船揚げ場に、船舶を安全に上架できるよう、老朽化した設備を更新します。						
実績	・新港地区新港船揚場改修（上架用レール）工事						
方今 向後 性の	港湾施設の計画的な修繕や改修工事を実施し、健全な状態の維持と長寿命化を図ります。						

事業名： みなと観光交流センター改修事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		19,000	18,960			17,000		1,960
目的	対 象			意 図				
	市民及び観光客			施設の長寿命化と利用者が安全・安心に利用できる環境を維持します。				
内取 容組	屋根や外壁等を改修します。							
実績	①屋根の塗装 ②外壁の塗装 ③ウッドデッキの改修							
方今 向後 性の	引き続き、施設の長寿命化と利用者が安全・安心に利用できる環境を維持します。							

事業名： 第2ふ頭荷捌地整備事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		66,000	52,998	17,666		26,400		8,932
目的	対 象			意 図				
	港湾施設利用者			国の重要港湾である網走港の利用環境の向上と利用促進を図ります。				
内取 容組	旅客上屋（旧おーろら号発着ターミナル）を荷捌地として整備します。							
実績	旧おーろらターミナル解体工事							
方今 向後 性の	荷捌き地の舗装整備については、令和3年度に繰り越して整備します。							

事業名： 公共交通運転手確保対策支援事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		600	400					400
目的	対 象		意 図					
	公共交通事業者		公共交通の維持・確保を図ります。					
内取 容組	公共交通事業者が運転手確保のため、新たに雇用しようとする者及びしている者に対し、大型二種免許もしくは普通二種免許取得費用を事業者が負担する（貸付制度で返済を免除するもの）場合に経費の一部を助成します。							
実績	助成件数及び金額 ・バス（大型二種）：1社1名 200千円 ・タクシー（普通二種）：1社2名 200千円							
方今 向後 性の	引き続き、資格取得に取り組む公共交通事業者を継続して支援し、公共交通の維持・確保を図ります。							

事業名： JR北海道応援事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		570	450				450		0
目的	対 象			意 図					
	市民、鉄道事業者			鉄道を活用した賑わいの創出や利用促進を図ります。					
内取 容組		鉄道の利用促進や賑わいの創出に取り組む団体に対し、活動経費の一部を助成します。							
実績		助成内容及び金額 ①地域の鉄道資源PRムービー作成事業（MOTレール倶楽部）補助金額 300千円 ②ザ・ロイヤルエクスプレス歓迎プロジェクト事業（MOTレール倶楽部）補助金額 150千円							
方今 向後 性の		引き続き、鉄道利用促進や鉄道を利用した賑わいの創出に取り組みます。							

事業名： デマンドバス運行実証実験事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		6,000	5,473				5,473	0
目的	対 象			意 図				
	市民、公共交通事業者			持続可能かつ利便性の高い公共交通体系の構築を図ります。				
内 取 容 組		公共交通事業者と共にA I 技術を活用した配車システムにより、利用者の予約に応じ小型バスを最適ルートで運行する実証実験に取り組みます。						
実 績		実証実験の内容 ・運行期間：8月1日～11月30日 ・運行時間：午前10時～午後4時 ・運行区域：駒場、潮見、つくしヶ丘、鱒浦（一部） ・利用者数：延べ959名 ・停留所数：108カ所						
方 今 向 後 性 の		引き続き、運行区域や時間を拡大して実証実験を行い、持続可能かつ利便性の高い公共交通体系の構築を図ります。						

目標	2	豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	---	-----------------	------	---------

網走港整備特別会計

目的	網走港は昭和53年に重要港湾に指定され、北網圏の農林水産業・商工業の物流の拠点として、重要な役割を担っています。国内外へ物資を円滑に流通させるための上屋施設、ふ頭用地等の整備及び維持管理を行うとともに、関係企業等へのポートセールスにより、港湾関連用地の売却を促進します。				
主な取組内容	①港湾施設の維持管理 ・上屋、ふ頭施設及び船舶給水施設の維持管理を行います。 ②港湾関連用地の売却 ・関係企業・団体へのポートセールスを行います。 ・港湾利活用の調査を参考として売却を促進します。				
主な実績	1. 港湾施設の維持管理実績				
	【収入】				
	・用地使用料	R2	30,254 千円	H31	28,083 千円
	・上屋使用料	R2	18,209 千円	H31	17,890 千円
	・給水施設使用料	R2	1,591 千円	H31	1,319 千円
	【支出】				
	・港湾施設管理費 (用地・上屋施設管理事業)	R2	11,659 千円 (6,437 千円)	H31	11,614 千円 (6,381 千円)
	(給水施設整備事業)		(1,995 千円)		(1,141 千円)
	(公租公課(消費税))		(3,227 千円)		(4,092 千円)
	2. 港湾関連用地の売却整備実績				
【収入】					
・貸地料	R2	16,372 千円	H31	18,252 千円	
・土地売却収入	R2	3,000 千円	H31	2,825 千円	
《売却件数・面積》		《1件:953㎡》		《0件:過年度分納あり》	
【支出】					
・用地造成事業	R2	6,743 千円	H31	8,197 千円	
3. その他の経費					
【支出】					
・用地造成事業 (繰上充用金及び一時借入金利子)	R2	1,068,507 千円	H31	1,116,849 千円	
4. 特別会計経営に係る収支状況					
【実質収支】	R2	▲ 1,017,483 千円	H31	▲ 1,068,291 千円	
5. その他の実施事項					
(1) 上屋施設・港湾用地の軽微な修繕					
(2) 船舶への給水トン数	R2	1,555 トン	H31	2,763 トン	
(3) ポートセールスの実施(東京)					
・郵船クルーズ(株)、カーニバルジャパン					
※新型コロナウイルスの影響により、セールスの回数が減少した。					
今後の方向性	・港湾施設の維持管理 施設の老朽化に伴い、維持管理に係る経費も増大する傾向にありますが、経費削減に努めつつ、入港船舶や港湾施設の利用促進を図るため、企業へ積極的にPRします。 ・港湾関連用地の売却について 実質収支の赤字額は近年減少傾向にあるものの、約10億円の赤字を抱えている状況です。 今後も関係企業や港湾施設利用団体へのポートセールスを行い、積極的に用地の売却を進め、早期の赤字解消に努めます。				

目標	2	豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	---	-----------------	------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																								
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																								
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料16,889 千円 ・雑入251 千円 【支出】 ・汚水処理施設維持管理13,339 千円 ②能取工業団地の土地の売却 【近年の販売実績】 <table><tr><td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(平成20年度</td><td>10,752千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(平成20年度</td><td>6,221千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(平成22年度</td><td>1,080千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(平成23年度</td><td>235,000千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(平成27年度</td><td>97,500千円)</td></tr><tr><td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(平成28年度</td><td>19,526千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(平成28年度</td><td>23,814千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(平成29年度</td><td>163,456千円)</td></tr><tr><td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(平成31年度</td><td>10,413千円)</td></tr><tr><td>・合同会社網走バイオマス第3発</td><td>10,865 m²</td><td>(平成31年度</td><td>29,281千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>2,102千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>3,080千円)</td></tr></table> 【売却可能総面積】 ・売却済面積435,589 m² ・未売却面積59,883 m² ③特別会計経営に係る収支状況 <table><tr><td>実質収支</td><td>R2</td><td>▲ 181,434 千円</td><td>H31</td><td>▲ 193,922 千円</td></tr></table>				・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)	実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																																						
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																																						
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																																						
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																																						
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																																						
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																																						
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																																						
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																																						
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																																						
・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																																						
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)																																																						
・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)																																																						
実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円																																																					
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																																								

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	3. 生活安全
----	-------------------	------	---------

事業名： 集会施設設置改修事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	2,193	1,868					1,868
目的	対 象		意 図				
	町内会、自治会		地域住民の親睦と地域コミュニティの維持、活性化を図ります。				
内取 容組	町内会・自治会が所有し管理運営を行う集会施設の新築、増改築、改修及び上水・排水設備設置、LED照明化に係る費用の一部を補助します。						
実績	改修等実績及び事業費 ・施設改修：4件（923千円）天都山丸善町内会館、鉄南会館、潮見会館、平和会館 ・LED照明化：5件（945千円）山里会館、うしお会館、中園公会堂、二見ヶ岡会館、駒場南・ひばり丘町内会館						
方今 向後 性の	引き続き、地域住民の憩いの場としての集会施設を維持するため、継続して取り組みます。						

事業名： 交通安全教室備品整備事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度			予算現額		決算額		財源内訳				(単位：千円)					
							国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R2			576		515								515		0	
目的	対 象					意 図										
	市民（高齢者）					交通安全教室用に整備した備品を活用し、高齢者の交通安全に対する意識の向上を図ります。										
内取 容組		高齢者の交通安全教室で活用する状況判断・機敏動作測定器（クイックキャッチ）を購入します。														
実績		高齢者を対象とした交通安全教室参加者数：延べ584名														
方今 向後 性の		引き続き、交通安全教室を通じ高齢者の交通安全を推進します。														

事業名： 防犯灯管理事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

事業名：防犯灯管理事業		担当部署：市民活動推進課		市民活動推進課		市民活動推進課	
年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	13,963	13,668					13,668
目的	対 象		意 図				
	市民		夜間においても安全で安心な地域づくりを推進します。				
内取 容組	網走市町内会連合会と協働し、防犯灯の設置や維持管理を行います。						
実績	管理防犯灯数：2,513灯（市管理：1,851灯 町内会管理：662灯）						
方今 向後 性の	引き続き、適切な防犯灯の維持管理に努めます。						

事業名： 大規模盛土造成地調査事業

担当部署： 都市整備課 計画係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		5,000	4,994	2,497				2,497
目的	対 象			意 図				
	市民			滑動崩落による被害の防止を図り、安全・安心な都市機能を確保します。				
内 取 容 組		市内45箇所の大規模盛土造成地の造成年代調査等を実施します。						
実 績		・ 調査箇所：34カ所（谷埋め型32カ所56.2ha、腹付け型2カ所0.8ha） ※現地踏査等の結果から、11カ所は今後の調査からは対象外とする。（デンソーテストコース） ・ 都市計画法が改正された1975年以前に造成された盛土が7カ所、1975年以降に造成された盛土が27カ所						
方 今 向 後 性 の		34カ所の大規模盛土造成地の今後の調査については、国、北海道から情報収集し、対応を検討します。						

事業名： 河川整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		220,000	218,603			218,516		87
目的	対 象		意 図					
	市民		大雨や融雪期による河川災害を未然に防止し、市民の安全を確保します。					
内取 容組		浸食・崩落等により線形が変化し、危険を及ぼすおそれのある河川の護岸改修、大雨や融雪期の増水等に備えるための河川改修等を行います。						
実績		①勇仁川（護岸整備33.5m） ②オショップ川（護岸整備61m） ③第二千草川（護岸整備196.7m） ④トモルベシュベ川（護岸整備44m） ⑤昭和川（護岸整備20m） ⑥ビットカリ川（護岸整備24m） ⑦大沢川（測量設計、浚渫延長1,300m） ⑧第二藻琴川（浚渫延長300m） ⑨トーブト川（浚渫延長600m） ⑩オショップ川（測量設計）						
方今 向後 性の		過去の河川の罹災状況を分析し有効な対応策や手法を検討するとともに、必要な河川改修を行います。						

事業名： 非常用電源整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		33,000	29,733			29,700		33
目的	対 象			意 図				
	市民			大雨や融雪期の増水等による河川災害を未然に防止し、市民の安全を確保します。				
内取 容組		河川増水時に迅速な対応が図られるよう、排水ポンプ用電源（電線）の引き込み整備を行います。						
実績		藻琴川水系：山里地区排水ポンプ用分電盤設置（3箇所）						
方今 向後 性の		令和2年度で整備が完了しました。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	4. 環境
----	-------------------	------	-------

事業名： 瀧沸湖水鳥・湿地センター管理運営事業 担当部署： 生活環境課 環境対策係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		9,294	8,872				71	8,801	
目的	対 象			意 図					
	市民及び観光客			瀧沸湖水鳥・湿地センターの適切な活用及び運用管理を通じて、瀧沸湖及び周辺域の環境保全を図ります。					
内取 容組		ラムサール条約登録湿地である瀧沸湖における環境学習や瀧沸湖周辺の環境保全に取り組むほか、ワイズユース（賢明な利用）に関する普及啓発活動を行います。							
実績		・入館者総数：7,573名 ・主催事業：おさんぽ観察会：8回、138名 外来種駆除作業：5回、アメリカオニアザミなど ・展示物作製：オオワシ・オジロワシのはく製（環境省予算で1月に作製） ・館内展示 ①昆虫展（8月1日～9月27日） ②イラスト展（10月1日～12月25日） ③写真展（2月2日～3月31日）							
方今 向後 性の		引き続き、行事や館内展示により施設及びラムサール条約登録湿地である瀧沸湖への理解が深まるよう情報発信に努めるとともに、関係機関や地域の方と連携し、瀧沸湖周辺の環境保全とワイズユース（賢明な利用）を推進します。							

事業名： 地球温暖化対策推進事業 担当部署： 生活環境課 環境対策係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	148	148					148
目的	対 象		意 図				
	市民及び事業所		温室効果ガスの削減、省エネ、省資源化などの取り組みを通じて、地球温暖化対策の推進を図ります。				
内取 容組	市民や事業者が実践できる取り組みの普及に向けた啓発を行うとともに、「第3期網走市役所地球温暖化対策実行計画」に基づき、市が率先して温室効果ガスの削減に取り組めます。						
実績	①第3期網走市役所地球温暖化対策実行計画（平成29年度～令和3年度）の実践 ②エコドライブ啓発用チラシの配付（網走自動車学校）：配付部数100部 ③環境学習冊子（マンガ）の配布（みなと観光交流センター、オホーツク流氷館、JR網走駅）：配布部数300部 ④エコドライブ測定器の貸し出し：貸し出し回数 0回 ⑤「COOL CHOICE」賛同者の募集：賛同者数92名 ⑥「網走市エコドライブ宣言」賛同者の募集：賛同者数92名						
方今 向後 性の	引き続き、温室効果ガスの削減に向けた市民一人ひとりの取り組みが全市民的な取り組みとなるよう市民意識の向上を図る取り組みを推進するとともに、「第3期網走市役所地球温暖化対策実行計画」に基づき、市が率先して地球温暖化対策に取り組めます。						

事業名： 一般ごみ収集運搬事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳			(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		155,631	155,359				7,732	147,627
目的	対 象			意 図				
	市民			家庭ごみなどの収集運搬体制を維持し、良好な生活環境の保全を図ります。				
内取容組		ごみステーションに排出された家庭ごみを収集運搬します。						
実績		・ごみステーション箇所数：1,536箇所 ・収集車台数：8台 ・収集回数：生ごみ・紙おむつ類 週2回、埋立ごみ・容器包装プラ 週1回 ・収集したごみの重量：生ごみ2,113 t、紙おむつ類778 t、容器包装プラ578 t、埋立ごみ1,522 t、粗大ごみ70 t						
方今向後性の		引き続き、ごみの分別方法や減量化について啓発しながら、良好な生活環境を維持するため適正な収集運搬に努めます。						

事業名： 破砕処理事業（２事業）

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		159,024	157,971				33,588	124,383	
目的	対 象			意 図					
	市民			排出される一般廃棄物を適正に処理し、最終処分場周辺の環境保全を図ります。					
内 取 容 組		収集された一般廃棄物を破砕処理により減容し、適切に最終処分場に埋め立てます。また、破砕・埋立に係る施設の維持管理を行います。							
実 績		・破砕処理した廃棄物重量：4,097 t ・埋立処理した廃棄物重量：7,716 t							
方 今 向 後 性 の		引き続き、良好な生活環境を維持するため、廃棄物の適正な処理に努めます。							

事業名： リサイクル資源物収集事業（２事業）

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		115,226	114,728				6,463	108,265
目的	対 象			意 図				
	市民			最終処分される廃棄物の減量・減容化を図ります。				
内取 容組		資源物ステーションに出された資源物を収集・運搬し、再資源化します。						
実績		・資源物ステーション箇所数：1,054箇所 ・収集車台数：4台 ・収集回数：週1回 ・処理した資源物重量：1,945 t（びん類337 t、缶類129 t、紙類1,264 t、ペットボトル183 t、発泡スチロール32 t）						
方今 向後 性の		一般廃棄物処理基本計画（平成22年度策定）に基づき、分別の見直しや必要な整備を行い、廃棄物の減量・減容及び資源の再利用を推進します。						

事業名： 生ごみ堆肥化センター管理運営事業

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		40,645	39,576				10,864	28,712
目的	対 象			意 図				
	市民			最終処分される廃棄物の減量・減容化を図ります。				
内取 容組	収集された生ごみ・剪定枝を堆肥化処理し、再資源化します。							
実績	堆肥化処理した生ごみ重量：3,015 t							
方今 向後 性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため適正な処理に努めます。							

事業名： し尿処理事業（２事業）

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		45,050	44,831				15,204	29,627	
目的	対 象			意 図					
	市民及び大空町民			し尿を衛生的に処理する体制を整備し、良好な生活環境の維持を図ります。					
内取 容組	市内のし尿汲み取りを行うとともに、市内及び大空町で収集したし尿や浄化槽汚泥をクリーンセンターで浄化処理し、公共下水道に投入します。								
実績	①し尿汲み取り（業務委託）：延べ収集件数1,031件 収集量903k1 ②し尿・浄化槽汚泥の処理：し尿処理量1,378k1 浄化槽汚泥処理量2,799k1								
方今 向後 性の	引き続き、清潔で快適な生活環境の維持に努めます。								

事業名： ざつ紙選別施設整備事業

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		9,000	9,000			6,700		2,300
目的	対 象		意 図					
	市民		最終処分される廃棄物の減量・減容化を図ります。					
内取 容組	資源物ステーションに出されたざつ紙を、手選別により不適物を取り除き、再資源化します。							
実績	処理したざつ紙重量：373 t							
方今 向後 性の	引き続き、ざつ紙の再資源化に取り組めます。							

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	5. 生活基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： 住環境改善補助金 担当部署： 建築課 建築係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		21,000	20,710					20,710
目的	対 象			意 図				
	自己居住用住宅を所有する市民、建築事業者			住宅の改修等を支援し、住環境の向上と市内建築業の振興を図ります。				
内取組	市内在住の方が所有する自己用住宅を長寿命化、省エネルギー化やバリアフリー化などの改修を行う場合、改修に係る工事費の一部を助成します。（対象工事費の10%以内、限度額は一般世帯10万円、一般世帯（空き家）20万円、子育て世帯20万円、子育て世帯（空き家）30万円、太陽光発電及びペレットストーブの導入は5万円）							
実績	補助件数：256件 ・一般世帯215件（うち空き家7件） ・子育て世帯41件（うち空き家10件） ・太陽光発電0件 ・ペレットストーブ0件							
方今向後の性の	引き続き、既存住宅ストックの有効活用を促進し、住環境の向上と市内建築業の振興を図ります。							

事業名： 空き家等解体事業補助金 担当部署： 建築課 建築係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		4,900	3,458	1,429				2,029
目的	対 象			意 図				
	空き家等の所有者及び市民			老朽化した空き家等の解体を促進し、良好な住環境の維持を図ります。				
内取組		管理不全の空き家や、現行の耐震基準以前（昭和56年5月31日以前）に建築された空き家等を解体する場合、除却に係る費用の一部を補助します。（補助率：1/2以内 上限額：旧耐震基準30万円、特定空き家等50万円）						
実績		・補助件数：10件（旧耐震基準（昭和56年5月31日以前）により建築された住宅：7件、特定空き家等：3件） ・補助金額：3,458千円						
方今向後の性の		引き続き、老朽化した空き家等の解体を促進し、良好な住環境の維持を図ります。						

事業名： 公共施設長寿命化点検事業 担当部署： 建築課 建築係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		12,600	11,550					11,550
目的	対 象			意 図				
	市民			特殊建築物に該当する施設について、定期的な調査・点検を行い、良好な利用環境の維持に努めます。				
内取 容組		建築基準法第12条の規定に基づく特殊建築物に該当する施設について、定期調査及び建築設備定期検査を行います。						
実績		①定期調査：45施設（市民会館、オホーツク・文化交流センター、総合福祉センター、市営住宅42施設） ②建築設備定期検査：57施設（市民会館、オホーツク・文化交流センター、総合福祉センター、市営住宅42施設、 小学校 5校、中学校 3校、総合体育館、B＆B あばしり、オホーツクドーム、 市民健康プール）						
方今 向後 性の		調査・検査結果に基づき、適正な維持管理に努めます。						

事業名： 市営住宅建設事業

担当部署： 建築課 建築係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		262,778	60,456	30,374				30,082
目的	対 象			意 図				
	市民			計画的に住宅を整備することにより、快適な住環境の整備を図ります。				
内取 容組		潮見団地建替基本計画に基づき、老朽化した潮見団地を建て替えます。						
実績		・土地造成工事の実施設計 ・インフラ整備工事の実施設計 ・建築工事の基本設計						
方今 向後 性の		引き続き、潮見団地建替基本計画に基づき、令和9年度の建設完了に向けて整備を進めます。						

事業名： 駒場公園施設改修事業

担当部署： 都市整備課 計画係

年度			予算現額		決算額		財源内訳				(単位：千円)					
							国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R2			47,267		47,267		23,633				21,200				2,434	
目的	対 象					意 図										
	市民					市民の憩いの場や災害時の避難場所として常に快適かつ安全に利用できる環境を確保します。										
内取 容組			網走市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設を更新します。													
実績			・複合遊具の更新：1基													
方今 向後 性の			点検結果に基づき、改修の優先度の高い公園施設から計画的に更新します。													

事業名： スポーツ・トレーニングフィールド公園施設改修事業 担当部署： 都市整備課 計画係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		74,701	74,701	37,350		37,300		51
目的	対 象			意 図				
	市民			市民の憩いの場や災害時の避難場所として常に快適かつ安全に利用できる環境を確保します。				
内取 容組		網走市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設等を更新します。						
実績		①オホーツクドーム照明LED化：74灯 ②テニスコート人工芝改修：4面 ③おもしろ自転車コース広場舗装改修：1,700㎡						
方今 向後 性の		点検結果に基づき、改修の優先度の高い公園施設から計画的に更新します。						

目標	2	豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	5. 生活基盤
----	---	-----------------	------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																																
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																																
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 <table><tr><td>・公害防止施設使用料</td><td>16,889 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・雑入</td><td>251 千円</td><td></td><td></td></tr></table> 【支出】 <table><tr><td>・汚水処理施設維持管理</td><td>13,339 千円</td><td></td><td></td></tr></table> ②能取工業団地の土地の売却 【近年の販売実績】 <table><tr><td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(平成20年度</td><td>10,752千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(平成20年度</td><td>6,221千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(平成22年度</td><td>1,080千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(平成23年度</td><td>235,000千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(平成27年度</td><td>97,500千円)</td></tr><tr><td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(平成28年度</td><td>19,526千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(平成28年度</td><td>23,814千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(平成29年度</td><td>163,456千円)</td></tr><tr><td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(平成31年度</td><td>10,413千円)</td></tr><tr><td>・合同会社網走バイオマス第3発</td><td>10,865 m²</td><td>(平成31年度</td><td>29,281千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>2,102千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>3,080千円)</td></tr></table> 【売却可能総面積】 <table><tr><td></td><td>495,472 m²</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・売却済面積</td><td>435,589 m²</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・未売却面積</td><td>59,883 m²</td><td></td><td></td></tr></table> ③特別会計経営に係る収支状況 <table><tr><td>実質収支</td><td>R2</td><td>▲ 181,434 千円</td><td>H31</td><td>▲ 193,922 千円</td></tr></table>				・公害防止施設使用料	16,889 千円			・雑入	251 千円			・汚水処理施設維持管理	13,339 千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)		495,472 m ²			・売却済面積	435,589 m ²			・未売却面積	59,883 m ²			実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円
・公害防止施設使用料	16,889 千円																																																																																
・雑入	251 千円																																																																																
・汚水処理施設維持管理	13,339 千円																																																																																
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																																																														
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																																																														
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																																																														
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																																																														
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																																																														
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																																																														
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																																																														
・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																																																														
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)																																																																														
・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)																																																																														
	495,472 m ²																																																																																
・売却済面積	435,589 m ²																																																																																
・未売却面積	59,883 m ²																																																																																
実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円																																																																													
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																																																																

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	1. 農林業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： 農業次世代人材投資事業

担当部署： 農林課 農業振興係

			財源内訳					(単位：千円)
年度	予算現額	決算額	国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2	4,500	1,180		1,180			0	
目的	対 象		意 図					
	新規青年等就農者		新たな農業の担い手を確保するため、就農意欲の喚起と就農後の定着を図ります。					
内取 容組	新規就農者に対して、年間150万円（夫婦の場合は225万円）の給付金を最長5年間支給します。							
実 績	・ 給付対象者：2名（単身1名、夫婦1組） ・ 給付額 ：1,180千円（単身750千円、夫婦430千円）							
方今 向後 性の	新たな農業の担い手の確保に取り組み、地域農業の持続的な発展を図ります。							

事業名： ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度			予算現額		決算額		財源内訳			(単位：千円)
			国支出金		道支出金		地方債		その他	一般財源
R2			60,842		60,485		60,392			93
目的	対 象				意 図					
	農業者				市内において確認されたジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講じ、良品質な畑作物の安定生産を図ります。					
内取 容組		国が実施するジャガイモシロシストセンチュウの緊急防除対策として、発生圃場の防除対策に取り組む農業者に対する協力の支払いや、まん延防止対策に係る周知・注意喚起を行います。								
実績		・防除協力金 59,113千円 (26戸 100.19ha)								
方今 向後 性の		引き続きジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講ずるとともに、まん延防止対策を実施します。								

事業名： スマート農業推進事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度			予算現額		決算額		財源内訳				(単位：千円)
							国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2			500		500						500
目的	対 象					意 図					
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)					農業技術における省力化・軽労化を目指し、ＩＣＴ（情報通信技術）などの先端技術を活用したスマート農業の推進を図ります。					
内取 容組	オホーツク網走農業協同組合が策定するスマート農業推進事業計画の実現に向けたハード整備や、農業者の知識と技術習得のための研修に係る費用の一部を助成します。（補助率1/2 上限50万円）										
実績	農業用ドローンの教習費用に対する助成（受講者6名）										
方今 向後 性の	先端技術の講習会及び実演会などに対して助成し、さらなる農業者のスキルアップを図り、スマート農業の実現に向けて取り組みます。										

事業名： もち麦栽培促進事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度			予算現額		決算額		財源内訳					(単位：千円)				
							国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R2			1,200		1,101								1,101		0	
目的	対 象					意 図										
	農業者					輪作体系の一つに見込まれる、機能性に優れたもち麦の栽培を促進し、産地化を図ります。										
内取 容組		もち麦の栽培を行った市内の農業者に対し費用の一部を助成します。 (補助単価：栽培面積10a当たり1万円以内。上限20万円)														
実績		・ 補助件数：9件 ・ 補助金額：1,101千円 ・ 作付面積：1,463a														
方今 向後 性の		一般栽培技術の確立と安定した品質・収量の確保により、網走産もち麦のブランド化を図ります。														

事業名： 麦類乾燥調製貯蔵施設建設事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度			財源内訳					(単位：千円)								
			国支出金		道支出金	地方債	その他	一般財源								
R2			5,180,000		1,572,935				696,350		696,300		180,285		0	
目的	対 象					意 図										
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)					生産者が適期収穫を行うことのできる受入体制を確立し、生産量の増加や品質向上、集約化による加工コストの低減及び適正な輪作体系の確立を図ります。										
内取 容組		国の補正予算を活用し、麦類乾燥調製貯蔵施設の処理能力及び貯蔵能力を増強します。(荷受設備20トン：2基、乾燥設備80トン：2基、貯留設備60トン：24基、貯蔵サイロ500トン：6基)														
実績		①工事請負費：1,537,537千円 建築工事（第1・2工区）：936,000千円 電気設備工事：102,700千円 プラント工事：354,000千円 土地造成工事：144,837千円 ②建築設計委託料：34,000千円 ③建築確認申請等：1,398千円														
方今 向後 性の		令和2年度に完成予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により工事が完了せず、令和3年度に事故繰越しします。 完成後は、良品質麦の安定生産・安定供給体制が図られるよう、施設の適正な管理運営を行います。 (事故繰越額：2,669,840千円)														

事業名： 畜舎防疫事業補助金

担当部署： 農林課 農業振興係

年度			予算現額		決算額		財源内訳 (単位：千円)				
							国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2			350		300						300
目的	対 象					意 図					
	農業者					畜舎の消毒を推進し、家畜伝染病の発生を予防します。					
内取 容組		畜舎消毒のため石灰塗布を行った家畜飼養者に対し、洗浄・消毒に要した経費の一部を助成します。 (対象経費の1/2以内かつ上限5万円)									
実績		・ 補助件数：7件 ・ 補助金額：300千円									
方今 向後 性の		伝染病を予防し、良品質な畜産物の安定生産を推進します。									

事業名： 農村飲料水ボーリング費用補助金

担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2	800	800					800	
目的	対 象		意 図					
	農業者		水道未普及地区における営農環境の向上と経営の安定化を図ります。					
内取 容組	農業者が飲料水及び営農用水の確保のため、試錐機（しすいき）により掘削を行う経費の一部を補助します。 （対象経費の1/3以内かつ上限40万円）							
実 績	・ 補助件数：2件 ・ 補助金額：800千円							
方今 向後 性の	水道などが未普及である農村地域において安心して生活できる環境を保つため、安定的な飲料水及び営農用水の確保対策を支援します。							

事業名： 農業農村多面的機能発揮促進事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		153,969	153,818		114,271			39,547
目的	対 象			意 図				
	市民（郊外地区）			道路や水路などの維持管理のため、地域区会による組織を結成し、地域の良好な環境保全を図ります。				
内取 容組		市内4つの地域協議会が行う道路や水路等の維持管理に係る活動経費に対し助成します。 （交付金負担割合：国1/2、道1/4、市1/4）						
実績		・ 交付金額：151,028千円（市負担割合1/4：37,757千円） （西部地区 50,737千円、市地区 12,569千円、東部地区 35,044千円、南部地区 52,678千円） ・ 補助単価：畑1,360円/10 a （うち、市負担1,360円/10 a ×1/4＝340円） ・ 事務費 ：2,311千円（うち、網走市4地区資源保全連絡協議会1,000千円、市分1,311千円）						
方今 向後 性の		農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、道路や農業用水等の適切な管理を行うことにより、将来に引き継がれる農村環境の形成や担い手農家への農地集積の推進を図ります。						

事業名： 道営担い手支援畑総事業分担金（6事業）

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		313,301	302,046		126,858	40,700	123,129	11,359
目的	対 象			意 図				
	農業者			農地の基盤整備を通じて、農業生産性の向上や生産経費の低減を図り、安定した農業経営の確立を図ります。				
内取 容組	土地改良法に基づく道営土地改良事業として、農地の区画整理、暗渠排水整備や土層改良などの基盤整備を行った受益農業者の負担（20％）を軽減するため、その一部を助成します。							
実績	①網走中部北地区　：事業費106,828千円（地元負担額21,365千円）暗渠排水10.6ha・区画整理 4.8ha・土層改良19.5ha ②網走藻琴地区　　：事業費475,693千円（地元負担額95,138千円）暗渠排水50.0ha・区画整理 7.2ha・土層改良129.4ha ③網走西部川向地区：事業費345,240千円（地元負担額69,048千円）暗渠排水59.6ha・区画整理 8.1ha・土層改良51.7ha ④平和地区　　　　：事業費271,364千円（地元負担額54,273千円）暗渠排水34.9ha・区画整理10.9ha・土層改良29.4ha ⑤南部東第2地区　：事業費220,163千円（地元負担額44,033千円）暗渠排水17.4ha・区画整理19.5ha・土層改良75.4ha ⑥南部西第2地区　：事業費 90,945千円（地元負担額18,189千円）事業実施設計・測量							
方今 向後 性の	引き続き、農業経営の安定化を図るため、北海道の補助事業を活用しながら基盤整備を行う農業者を支援します。							

事業名： 鳥獣害防止対策事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		6,206	6,204		850		33	5,321
目的	対 象		意 図					
	農業者		有害鳥獣による農林畜産業被害や人身被害などの低減を図ります。					
内取 容組		鳥獣による農林畜産業等に係る被害防止のため、有害鳥獣の捕獲及びパトロールを実施します。						
実績		①捕獲件数 エゾシカ：459頭、キツネ：149頭、カラス：864羽 ドバト：4羽、キジバト：62羽、ヒグマ：1頭 ②パトロール出動回数：実18日（延べ42名）クマ出没、箱わな見回りのため						
方今 向後 性の		引き続き、有害鳥獣による農林畜産業被害や人身被害等の防止に努めます。						

事業名： 森林整備補助金

担当部署： 農林課 耕地林務係

事業名： 森林整備補助金		担当部署： 農林課 新地林務係					
年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	23,656	21,964		8,136		5,505	8,323
目的	対 象		意 図				
	森林所有者（網走地区森林組合）		民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	網走市森林整備計画に基づき、網走地区森林組合が行う計画的な森林整備事業を支援します。						
実績	①造 林：補助件数 32件、補助金額 16,951千円、面積（延べ） 172.88ha ②下草刈：補助件数 98件、補助金額 2,878千円、面積 191.81ha ③枝打ち：補助件数 6件、補助金額 90千円、面積 8.87ha ④除間伐：補助件数 36件、補助金額 1,390千円、面積 69.46ha ⑤その他（民有林総合整備促進事業補助金）：補助金額 656千円						
方今 向後 性の	森林の多面的な機能を発揮させるために、民有林の整備を継続して実施します。						

事業名： 森林管理意向調査事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		600	335					335
目的	対 象			意 図				
	市内にある森林経営計画未策定森林を所有する者			民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組		森林の経営管理に関する森林所有者の意向を調査します。						
実績		①アンケート調査 ・調査対象者：145名 ・回答者数：66名 ・回答率：45.5% ②アンケート結果の公表 ・市公式サイトへ掲載						
方今 向後 性の		森林組合の協力を得ながら経営計画策定を促すよう、森林所有者へ働きかけ、つながりのある森林施業の推進を図ります。						

事業名： 市有林整備事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		13,392	13,293		4,152		6,215	2,926
目的	対 象		意 図					
	市民		植林から保育に至る一貫した造林事業を実施することで、森林が有する水源涵養、国土・環境保全や木材生産等の多様な機能の強化と地球温暖化防止対策を推進します。					
内取 容組		市有林における植栽、保育（下刈、間伐）を計画的に実施するとともに、伐期を迎えた市有林については伐採を実施し、売却を進めます。						
実績		・委託料 13,218千円 （うち、人工造林：5.23ha, 5,005千円 下刈：10.57ha, 2,004千円 主伐：6.51ha, 6,209千円） ・賃借料 75千円（市有林作業路賃貸料）						
方今 向後 性の		計画的かつ継続的な市有林の造林事業を実施します。						

事業名： 市有林落石防止対策事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

事業名：市有林落石防止対策事業			担当部署：農林課 新地林務係				
年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	31,000	29,403			29,400		3
目的	対 象		意 図				
	市民		市有林の適切な保全に努めます。				
内取 容組	台町2丁目地区の市有林の落石防護工等を実施します。						
実績	・設計委託費：23,683千円 ・工事請負費：5,720千円 ・工事内容：金網設置工 A=1,480㎡						
方今 向後 性の	引き続き、市有林の落石防護工を実施し、市有林の保全に努めます。						

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	2. 水産業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： さけ・オホーツクサーモン資源安定化事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		950	950						950
目的	対 象			意 図					
	沿岸漁業者（網走漁業協同組合）			さけ、オホーツクサーモンの漁業を安定化させ、水産業の振興を図ります。					
内取 容組		沿岸域でのさけ・オホーツクサーモン稚魚の分布・成長・食性等を調査し、稚魚期の初期生活史を解明し資源の安定増大を図ります。							
実績		・補助対象者：網走漁業協同組合 ・事業実績：放流時期の沿岸環境及び稚魚の分布、稚魚の好適水温や好適餌料に関するデータの蓄積が図られました。							
方今 向後 性の		引き続き、データを蓄積することにより資源評価精度の向上や放流適期の検証を行い、資源の安定化を目指します。							

事業名： 能取湖水質・資源調査事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		2,500	2,500					2,500
目的	対 象			意 図				
	能取湖漁業者（西網走漁業協同組合）			能取湖の湖内環境及び漁業資源に関する調査を行い、漁業の安定化を目指します。				
内取 容組		近年の環境変化や貧酸素水の発生等により能取湖の資源動向が不安定となっているため、漁業資源及び水質・底質などの調査を実施し、能取湖漁業の安定化を目指します。						
実績		・補助対象者：西網走漁業協同組合 ・事業実績：ホタテガイやホッカイエビ、アサリになどの資源に関する調査や貧酸素水塊に関するモニタリング調査を実施し、資源管理に資することにより漁業の安定化が図られました。						
方今 向後 性の		引き続き、漁業資源の安定化のために必要とされるデータと知見の集積を図ります。						

事業名： ホッカイエビ資源増大試験研究事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		570	568					568
目的	対 象			意 図				
	能取湖漁業者（西網走漁業協同組合）			ホッカイエビの資源増大に向けた試験・研究を行い、漁業の安定化を目指します。				
内取 容組	東京農業大学と連携し、ホッカイエビの種苗生産や種苗放流による資源増大対策に向けた研究を行います。							
実績	体長2cm種苗の大量生産技術が確立されましたが、一方で養殖や増殖に対する課題も確認されました。							
方今 向後 性の	令和2年度で完了しました。							

事業名： 濤沸湖シジミ漁業再生事業補助金

担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度			予算現額		決算額		財源内訳 (単位：千円)									
							国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R2			648		648										648	
目的	対 象					意 図										
	濤沸湖漁業者（網走漁業協同組合）					濤沸湖における漁業の安定化を目指します。										
内取 容組		網走川から濤沸湖にシジミを移植し、濤沸湖のシジミ資源の再生を図ります。														
実績		・補助対象者：網走漁業協同組合 ・事業実績：平均殻長約27～29mm、平均重量7～8gの個体が、移植2年で平均殻長33～34mm、平均重量11～12gまで成長することが確認されました。生残率は9割です。														
方今 向後 性の		濤沸湖のシジミは他地区と比較して大きさや歩留まりにおいて高品質であることが確認されていることから、自立的な漁業運営を目指します。														

事業名： 網走湖ヤマトシジミ資源安定化対策事業

担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

			財源内訳 (単位：千円)				
年度	予算現額	決算額	国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	500	500					500
目的	対 象		意 図				
	網走湖漁業者（西網走漁業協同組合）		網走湖における漁業の安定化を目指します。				
内取 容組	湖内環境の変動により近年ヤマトシジミの再生産が見られていないため資源が激減している網走湖のシジミ資源安定化を図ります。						
実績	・補助対象者：西網走漁業協同組合 ・事業実績：網走湖ヤマトシジミ資源対策検討会の議論をもとに、東京農業大学や網走水産試験場、北見工業大学などと連携し、シジミ再生産のための環境条件に関する試験や調査を実施しました。						
方今 向後 性の	シジミの成熟・産卵メカニズムに関する知見の集積や、低塩分・低水温が資源添加に与える影響を解明し、シジミ資源の安定化を図ります。						

事業名： 外国人技能実習生受入支援事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		1,034	700					700
目的	対 象			意 図				
	事業者			市内事業者の外国人技能実習生の受入環境の整備を支援します。				
内 取 容 組		外国人技能実習生を受け入れた事業者に対し、入国時研修の会場使用料及び技能検定費用の一部を助成します。						
実 績		助成金額 ①会場使用料：111千円 1団体 3会場 ②検定費用 ：589千円 8団体 67名						
方 今 向 後 性 の		引き続き、外国人技能実習生の受入に対して支援します。						

事業名： HACCP等対応施設整備補助金

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		241,035	241,035		241,035				0
目的	対 象			意 図					
	食品製造・加工事業者			輸出向けHACCP等の認定・認証の取得による農水産物・食品の輸出拡大を図ります。					
内 取 容 組		HACCP等の食品衛生基準に対応した施設の新築、増改築や設備や機器の購入費用の一部を助成します。 補助率 1/2（上限5億円）							
実 績		・補助件数：1件（水産加工事業者） ・補助内容：HACCP等に対応した施設の増改築、製造機器の更新							
方 今 向 後 性 の		事業者への情報提供と聞き取りによりニーズ等を把握し、地場産品の輸出拡大を支援します。							

事業名： おさかな普及事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		627	561					561
目的	対 象			意 図				
	漁業者、水産加工事業者、水産物小売店			地場水産物の認知度向上及び消費拡大を図ります。				
内取 容組	地場水産物PR資材を作成し広く配布するとともに、漁業者や水産加工事業者の団体等が行う地場水産物の消費拡大等に向けた取り組みを支援します。							
実績	①パンフレット増刷：8,000部 ②水産物パワーアップ事業補助金 補助件数：2件 ・しらうお消費拡大事業（西網走漁協協同組合 100千円） ・ホタテ養殖業持続確保事業（網走市水産振興協議会 98千円）							
方今 向後 性の	地場水産物PR資材の改良や効果的な配布先の検討を図るとともに、引き続き、漁業者の団体等が行う地場水産物消費拡大等に向けた取り組みを支援します。							

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		996,001	948,050				948,050	0
目的	対 象			意 図				
	市内事業者			当市を応援する市外の個人との広域的な連携を通じ、地場特産品のブランド力向上とふるさと寄附金の収入確保を図ります。				
内取 容組		ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実績		・ 寄附サイト導入数：10 （ふるさとチョイス、ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、LUXA、G-Call、ふるさと納税ニッポン） ・ 市内事業所数：46 ・ 商品数：3,161商品 ・ 寄附実績額：1,944,392千円 ・ 寄附件数：70,456件						
方今 向後 性の		引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組みます。						

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	3. 観光
----	---	-------------------	------	-------

事業名： 地域DMO推進支援事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		14,234	13,017					13,017
目的	対 象			意 図				
	観光事業者			観光事業者と連携して、組織体制の強化に対する支援を行い、魅力ある観光地づくりを推進します。				
内取 容組		網走市観光協会を中心に、DMOに必要な多様な関係者の合意形成、マーケティング機能、市場開発やプロモーションなどを行うDMOに対して支援を行います。						
実績		支援対象 ①専門人材の雇用 ②DMO観光地域づくりアドバイザー業務委託（3月31日付で地域DMOとして登録） ③網走観光戦略会議の開催（網走観光戦略会議年2回、網走観光戦略会議幹事会年3回）						
方今 向後 性の		引き続き、DMOが行う観光地づくりに対して支援を行います。						

事業名： 天都山周辺花園管理育成事業

担当部署： 観光課 観光振興係

事業名：天都山周遊花鑑管理費			担当部署：観光課		観光課		観光課	
年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)					
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2	4,671	4,575					4,575	
目的	対 象		意 図					
	観光事業者及び市民		観光客の誘客促進による観光産業の活性化と、市民のまちづくりへの参加意識やホスピタリティの向上を図ります。					
内取 容組	観光施設が集中する天都山地区にアダプトプログラム（里親制度）の考えのもと、市民、ボランティア団体等に植栽から草取りまで一貫した花園管理を行ってもらい、広大で美しい花園の景観を整備します。							
実績	整備概要 ・ボランティア参加者数：500名（30団体） ・整備面積及び場所：3.5ha、網走レークビュースキー場第6コース							
方今 向後 性の	市民ホスピタリティが伝わる花を活用した観光スポットとして定着するよう、今後も市民、企業ボランティアの協力を得て花園の維持に取り組みます。							

事業名： 大曲湖畔園地整備事業

担当部署： 観光課 観光振興係

年度			予算現額		決算額		財源内訳			(単位：千円)						
							国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R2			11,284		10,985								66		10,919	
目的	対 象					意 図										
	観光事業者及び市民					市民の憩いの場として、景観に優れた広大な土地に体験型の観光フィールドを整備し、観光産業の活性化を図ります。										
内取容組		網走市大曲湖畔園地整備利用促進協議会で協議した取組を基に、アダプトプログラムを活用した市民の手による園地整備を進め、体験型観光メニューを創出します。														
実績		・整備状況：ひまわり畑、コスモス畑、観光農園・収穫体験農場の圃場整備、 ビニールハウス、水道、簡易トイレの設置、芝生広場の管理 ・利用状況：作物収穫体験 503名														
方今向後性の		引き続き、「大曲湖畔園地管理方針」に基づき、有効的な利用を進めます。														

事業名： オホーツク網走マラソン開催負担金

担当部署： 観光課 観光振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		3,000	3,000				2,400	600
目的	対 象			意 図				
	観光事業者及びランナー			マラソン大会の開催を通じて地域経済の活性化を図るとともに、市民のホスピタリティ精神を育成します。				
内取 容組		市民ボランティアや市内企業・団体と協働して「オホーツク網走マラソン2020」を開催します。						
実績		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本大会の開催を中止。本大会に代えて網走マラソンon the webを開催。 ・開催期間：9月14～27日 ・参加料：網走応援エントリー15,000円、一般エントリー3,000円 ・エントリー者数：3,241名（応援98名、一般3,143名） ・完走者数：2,907名（応援93名、一般2,814名）						
方今 向後 性の		引き続き、満足度の高い大会を目指し、地域経済の活性化を図ります。						

事業名： 鉄道利用型観光誘致促進事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度			予算現額		決算額		財源内訳 (単位：千円)									
							国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R2			1,000		317										317	
目的			対 象			意 図										
			観光事業者及びＪＲ北海道			鉄路の利用促進と観光産業の活性化を図ります。										
内取 容組			①「ＪＲパック型宿泊商品」の販売に対する助成 ②ＪＲ北海道と航空会社（ピーチ、ＡＩＲＤＯ）が提携して発売する「ひがし北海道フリーパス」を使い、市内で宿泊する旅行者に対する宿泊代金の一部を助成													
実績			・ＪＲパック型宿泊商品の助成件数：68名 ・Ｐｅａｃｈひがし北海道フリーパス利用者への助成件数：12名 ・ＡＩＲＤＯひがし北海道フリーパス利用者への助成件数：6名													
方今 向後 性の			引き続き、鉄路の利用促進と観光産業の活性化を図るため、継続して取り組みます。													

事業名： ひがし北海道空港連携海外観光客誘致事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		1,500	217						217
目的	対 象			意 図					
	観光事業者			外国人観光客のさらなる誘客に努め、観光産業の活性化を図ります。					
内取 容組		女満別・釧路・帯広空港エリアが連携し、台湾など東アジアへひがし北海道としてプロモーションを行い、魅力をPRします。							
実績		①台湾向けWEB情報発信事業 ②ひがし北海道観光キャンペンブック（訪日外国人観光客向けパンフレット）作成							
方今 向後 性の		海外観光客の誘客について、関係自治体や空港運営会社と連携し、ひがし北海道のPRや新たな市場開拓などに取り組みます。							

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		996,001	948,050				948,050	0
目的	対 象			意 図				
	市内事業者			当市を応援する市外の個人との広域的な連携を通じ、地場特産品のブランド力向上とふるさと寄附金の収入確保を図ります。				
内取 容組		ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実 績		・ 寄附サイト導入数：10 （ふるさとチョイス、ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、LUXA、G-Call、ふるさと納税ニッポン） ・ 市内事業所数：46 ・ 商品数：3,161商品 ・ 寄附実績額：1,944,392千円 ・ 寄附件数：70,456件						
方今 向後 性の		引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組みます。						

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		996,001	948,050				948,050	0
目的	対 象			意 図				
	市内事業者			当市を応援する市外の個人との広域的な連携を通じ、地場特産品のブランド力向上とふるさと寄附金の収入確保を図ります。				
内取組		ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実績		・ 寄附サイト導入数：10（ふるさとチョイス、ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、LUXA、G-Call、ふるさと納税ニッポン） ・ 市内事業所数：46 ・ 商品数：3,161商品 ・ 寄附実績額：1,944,392千円 ・ 寄附件数：70,456件						
方今向後の性		引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組みます。						

事業名： 中小企業者等資金貸付事業（3事業）

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		831,177	653,270				653,270	0	
目的	対 象			意 図					
	中小企業者等			中小企業者等に対する金融の円滑化を図ります。					
内取 容組		中小企業者等に対する融資が円滑に実行されるよう、市内の金融機関に融資の原資を預託します。							
実績		・貸付金額：484,580千円（71件） （内訳）一般資金：465,580千円（68件）、経営安定資金：19,000千円（3件） ・貸付残高：1,100,045千円（238件） （内訳）一般資金：1,061,821千円（230件）、経営安定資金：26,794千円（7件）、起業化等資金：11,430千円（1件） ・預託金額：653,270千円 （内訳）一般資金：615,102千円、経営安定資金：30,175千円、起業化等資金：7,993千円							
方今 向後 性の		中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。							

事業名： 中小企業融資保証料補給補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

			(単位：千円)				
年度	予算現額	決算額	財源内訳				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	13,575	11,997					11,997
目的	対 象		意 図				
	中小企業者等		中小企業者等の経営の安定化を図ります。				
内取 容組	中小企業振興資金融資制度の「一般資金」「経営安定資金」「起業化等資金」を利用する方に対し、償還分に係る信用保証料を補給します。						
実績	補給金額：11,998千円（290件）						
方今 向後 性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。						

事業名： 起業化支援事業補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度			予算現額		決算額		財源内訳					(単位：千円)				
							国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R2			2,000		1,500										1,500	
目的	対 象					意 図										
	新規起業者等					地域経済の活性化と雇用の創出を図ります。										
内容		新たに市内で店舗型の事業を起こそうとする個人または小規模企業者（新規起業者等）を対象に、店舗開業（小売業、飲食店）に要する経費の2分の1以内（上限500千円）を助成します。														
実績		・ 補助件数：3件 ・ 補助金額：1,500千円														
方向性の		起業しやすい環境を整備するため、開業や新規事業に取り組む方を継続して支援し、地域経済の活性化を図ります。														

事業名： 空き店舗・空き地活用事業補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		2,761	2,761					2,761
目的	対 象		意 図					
	中心市街地への新規出店者		中心市街地の賑わい創出を通じて、地域経済の活性化を図ります。					
内容		南四条通り等の空き店舗または空き地を活用し、商店街に新たな店舗（小売業、飲食店、サービス業）を開設する方に対し、店舗改修費用及び店舗借上家賃の一部を助成します。						
実績		①店舗改修助成（1/2補助：上限100万円） 補助件数：2件 補助金額：2,000千円 ②借上家賃助成（1/2補助：上限10万円） 補助件数：4件 補助金額：761千円						
方今 向後 性の		中心市街地の賑わいの創出や活性化を図るため、継続して取り組みます。						

事業名： 中心市街地インバウンド誘客推進事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		1,000	1,000					1,000
目的	対 象		意 図					
	中心市街地の事業者 (網走中央商店街振興組合)		中心市街地の賑わい創出を目的としたインバウンド（外国人観光客）需要獲得のための取り組みを支援し、地域経済の活性化を図ります。					
内容組		網走中央商店街振興組合が実施するインバウンド誘客に対する取り組みを支援します。						
実績		・補助対象者：網走中央商店街振興組合 ・補助金額：1,000千円 ・事業実績：ゲストハウス整備、まちあるきコンテンツづくり、ホームページ多言語化、SNS情報発信（経済産業省補助事業 令和2年度「商店街活性化・観光消費創出事業」活用）						
方今 向後 性の		引き続き、ゲストハウスの活用や体験メニューづくりなどの取り組みを支援することにより中心市街地の活性化を図ります。						

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---	-------------------	------	--------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																																
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																																
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 <table><tr><td>・公害防止施設使用料</td><td>16,889 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・雑入</td><td>251 千円</td><td></td><td></td></tr></table> 【支出】 <table><tr><td>・污水处理施設維持管理</td><td>13,339 千円</td><td></td><td></td></tr></table> ②能取工業団地の土地の売却 【近年の販売実績】 <table><tr><td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(平成20年度</td><td>10,752千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(平成20年度</td><td>6,221千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(平成22年度</td><td>1,080千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(平成23年度</td><td>235,000千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(平成27年度</td><td>97,500千円)</td></tr><tr><td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(平成28年度</td><td>19,526千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(平成28年度</td><td>23,814千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(平成29年度</td><td>163,456千円)</td></tr><tr><td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(平成31年度</td><td>10,413千円)</td></tr><tr><td>・合同会社網走バイオマス第3発</td><td>10,865 m²</td><td>(平成31年度</td><td>29,281千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>2,102千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>3,080千円)</td></tr></table> 【売却可能総面積】 <table><tr><td></td><td>495,472 m²</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・売却済面積</td><td>435,589 m²</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・未売却面積</td><td>59,883 m²</td><td></td><td></td></tr></table> ③特別会計経営に係る収支状況 <table><tr><td>実質収支</td><td>R2</td><td>▲ 181,434 千円</td><td>H31</td><td>▲ 193,922 千円</td></tr></table>				・公害防止施設使用料	16,889 千円			・雑入	251 千円			・污水处理施設維持管理	13,339 千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)		495,472 m ²			・売却済面積	435,589 m ²			・未売却面積	59,883 m ²			実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円
・公害防止施設使用料	16,889 千円																																																																																
・雑入	251 千円																																																																																
・污水处理施設維持管理	13,339 千円																																																																																
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																																																														
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																																																														
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																																																														
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																																																														
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																																																														
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																																																														
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																																																														
・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																																																														
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)																																																																														
・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)																																																																														
	495,472 m ²																																																																																
・売却済面積	435,589 m ²																																																																																
・未売却面積	59,883 m ²																																																																																
実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円																																																																													
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																																																																

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	5. 産業振興
----	---	-------------------	------	---------

事業名： 建築技能者等地域定着促進事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		5,250	3,127				3,127		
目的	対 象			意 図					
	網走地域で建築技能者として就業を目指す方及び地域の建築技能者等			建築関連の業務従事者への各種支援ならびに建築関連の業務に従事しようとする方への修学支援を行い、建築技能者の人材確保及び技能向上を図ります。					
内取組		網走地域建築技能者等地域定着促進運営協議会が行う人材養成事業（建築技能者の技能技術向上のための研修会等に対する助成制度）及び人材確保事業（建築技能者を対象として道立高等技術専門学院等で修学する方を対象とする修学資金制度）を支援します。							
実績		①人材養成事業（業界団体等が実施する5事業に対する助成） 参加者合計：5名、助成額合計：200千円 ②人材確保事業（修学資金の貸与） 貸与者：5名、貸与額合計：2,900千円							
方今向後の性		引き続き、建築技能者の人材確保及び技能の向上に努めます。							

事業名： 若者技能者人材育成・地元定着支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度			予算現額		決算額		財源内訳			(単位：千円)	
			国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源
R2			2,000		505				505		0
目的			対 象			意 図					
			若者技能者の人材育成など地元定着に取り組む市内事業者			社会インフラの整備補修に携わる技能者の技能向上、担い手の育成及び地元定着を図ります。					
内取組			若者技能者の資格取得、技能検定、技能講習等に伴う費用の一部を助成します。 また、更衣室、シャワー室、空調設備、分煙室、休憩所等の職場環境改善のための整備及び就労継続に資すると考えられる研修会等の開催、参加に要する費用の一部を助成します。								
実績			①資格取得等助成 補助件数：11件 補助金額：348千円 ②職場環境改善等助成 補助件数：2件 補助金額：157千円								
方今向後性の			引き続き、若者技能者の地元定着の促進に努めます。								

事業名： 中小企業者等資金貸付事業（3事業） 担当部署： 商工労働課 商工労働係

事業名： 中小企業者等資金貸付事業（事業）		担当部署： 商工労働課 商工労働係					
年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	831,177	653,270				653,270	
目的	対 象		意 図				
	中小企業者等		中小企業者等に対する金融の円滑化を図ります。				
内取 容組	中小企業者等に対する融資が円滑に実行されるよう、市内の金融機関に融資の原資を預託します。						
実績	・貸付金額：484,580千円（71件） （内訳）一般資金：465,580千円（68件）、経営安定資金：19,000千円（3件） ・貸付残高：1,100,045千円（238件） （内訳）一般資金：1,061,821千円（230件）、経営安定資金：26,794千円（7件）、起業化等資金：11,430千円（1件） ・預託金額：653,270千円 （内訳）一般資金：615,102千円、経営安定資金：30,175千円、起業化等資金：7,993千円						
方今 向後 性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。						

事業名： 中小企業融資保証料補給補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度			予算現額		決算額		財源内訳					(単位：千円)				
							国支出金		道支出金		地方債		その他		一般財源	
R2			13,575		11,997										11,997	
目的	対 象					意 図										
	中小企業者等					中小企業者等の経営の安定化を図ります。										
内 取 容 組		中小企業振興資金融資制度の「一般資金」「経営安定資金」「起業化等資金」を利用する方に対し、償還分に係る信用保証料を補給します。														
実 績		補給金額：11,998千円（290件）														
方 今 向 後 性 の		中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。														

事業名： 起業化支援事業補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		2,000	1,500					1,500	
目的	対 象			意 図					
	新規起業家等			地域経済の活性化と雇用の創出を図ります。					
内容	新たに市内で店舗型の事業を起こそうとする個人または小規模企業者（新規起業家等）を対象に、店舗開業（小売業、飲食店）に要する経費の2分の1以内（上限500千円）を助成します。								
実績	・ 補助件数：3件 ・ 補助金額：1,500千円								
今後の方向性	起業しやすい環境を整備するため、開業や新規事業に取り組む方を継続して支援し、地域経済の活性化を図ります。								

事業名： 官民連携公有地等利活用推進事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		1,000	22						22
目的	対 象			意 図					
	市民及び出所者等			あらゆる人が自立した生活を送れるように、共生型地域社会の実現を目指します。					
内取 容組		網走市リエントリー委員会に所属する市内事業者と連携し、共生型地域社会の実現に向けての取り組みを支援します。							
実績		①網走市リエントリー委員会を設置（12月21日） ②設立総会（12月21日）、第2回委員会（3月24日）を開催 ③刑務所農地を使用した取組について、市民からの情報提供（RFI）を実施 ④網走刑務所の農地使用に係る公募への応募、網走刑務所から使用許可を取得							
方今 向後 性の		共生型地域社会の実現を目指すため、農福連携事業を推進し、住民理解の促進を図ります。							

事業名： 公共交通運転手確保対策支援事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

事業名：公共交通維持・確保対策支援事業			担当部署：高エネルギー政策課 高エネルギー係			(単位：千円)	
年度	予算現額	決算額	財源内訳				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2	600	400					400
目的	対 象		意 図				
	公共交通事業者		公共交通の維持・確保を図ります。				
内取 容組	公共交通事業者が運転手確保のため、新たに雇用しようとする者及びしている者に対し、大型二種免許もしくは普通二種免許取得費用を事業者が負担する（貸付制度で返済を免除するもの）場合に経費の一部を助成します。						
実績	助成件数及び金額 ・バス（大型二種）：1社1名 200千円 ・タクシー（普通二種）：1社2名 200千円						
方今 向後 性の	引き続き、資格取得に取り組む公共交通事業者を継続して支援し、公共交通の維持・確保を図ります。						

目標	4	豊かなひとを育むまち	取組分野	1. 学校教育
----	---	------------	------	---------

事業名： 小中学校教材教具費（2事業） 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		50,533	48,684	3,158				45,526
目的	対 象		意 図					
	児童及び生徒		質の高い授業を通じ、学力の向上を図ります。					
内取 容組	授業等で使用する教材教具や消耗品、教職員が使用する指導書を購入します。							
実績	①小中学校教師用指導書、教科書の購入（17,927千円） ②教材の購入（小学校16,148千円、中学校12,312千円） ③通知表印刷費（606千円） ④ふるさと教育にかかる流氷館入場料（18千円） ⑤知能検査実施（229千円） ⑥教職員被服貸与（214千円） ⑦卒業証書等消耗品（1,230千円）							
方今 向後 性の	引き続き、学力の向上を図るため授業等に必要の教材等の整備に努めます。							

事業名： 学習支援員配置事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		17,522	17,357				17,357	0
目的	対 象		意 図					
	児童及び生徒		習熟度別少人数指導や補充学習に取り組むことで、学習内容の基本・基礎を定着させます。					
内取 容組	児童及び生徒の学力向上のため、教員免許所有者を会計年度任用職員として学校に配置します。							
実 績	・ 小学校4名（中央小、西小、南小、潮見小 各1名） ・ 中学校2名（第二中、第三中 各1名）							
方今 向後 性の	引き続き、児童及び生徒の学習意欲・学力の向上に努めます。							

事業名： あばしり寺子屋開催事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		90	53				53	0
目的	対 象		意 図					
	小学1～3年生の児童		児童の学習課題の把握、低学年からの学習習慣の定着を図ります。					
内取 容組	東京農業大学生産学部と連携し、学生ボランティアによる小学1～3年生を対象としたサポート学習を行います。							
実績	・実施回数：4回（9月26日、10月10日、10月24日、11月14日） ・延べ参加人数：28名（1年生 3名、2年生 13名、3年生 10名、その他 2名）							
方今 向後 性の	引き続き、児童の学力・学習意欲の向上に努めます。							

事業名： 小中学校ＩＣＴ教育環境整備事業（２事業） 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		148,000	128,713	64,356		64,300		57
目的	対 象			意 図				
	児童及び生徒			多様な子供たち1人1人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる環境を目指します。				
内取 容組	全小中学校の各教室に高速大容量ネットワーク網の構築と貸出用パソコンの充電キャビネットを整備します。							
実績	・アクセスポイント整備箇所数：15校（普通教室150箇所、特別教室137箇所、体育館16箇所、その他63箇所） ・充電キャビネット整備箇所：15校 147台							
方今 向後 性の	ＩＣＴを活用し、多様な子供たちの資質・能力を育成します。							

事業名： スクールバス整備事業 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		11,480	9,493			9,000		493
目的	対 象		意 図					
	児童及び生徒		郊外地区の遠距離通学となる児童及び生徒の安全で安定的な通学手段を確保します。					
内取 容組	老朽化したスクールバスを更新します。							
実績	・購入車両：マイクロバス（29名乗り）1台 ・配置路線：嘉多山・越歳線（1月18日より運行） ・利用者：西が丘小15名、第五中6名の通学児童及び生徒							
方今 向後 性の	スクールバスの点検整備や維持管理を行い、児童及び生徒の安全な通学環境の確保に努めます。							

事業名： コミュニティスクール推進事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		672	278					278
目的	対 象		意 図					
	児童及び生徒		地域の声を学校運営に活かしながら、学校と地域が一体となって特色ある学校づくりを進め、子どもたちの学びや体験の充実を図ります。					
内取 容組	全ての小中学校をコミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）とするため、地域や学校関係者を対象とした説明会を開催し、順次、体制の整った地域の学校に学校運営協議会を設置します。							
実績	新たに設置した学校運営協議会：6協議会 ・中央西地区（中央小、西小、第二中） ・潮見小 ・網走小 ・第一中 ・南小 ・第三中							
方今 向後 性の	今後は、学校運営協議会の取り組みが充実するよう各協議会が行う研修会などを支援します。							

事業名： 小中学校改修事業（2事業） 担当部署： 学校教育課 庶務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		48,494	45,562			37,400		8,162	
目的	対 象			意 図					
	児童及び生徒			学校施設の長寿命化を図り、児童及び生徒の良好な学習環境を維持します。					
内取 容組	老朽化した学校施設を改修します。								
実績	①プールサイド改修工事（潮見小） 2,640千円 ②屋体屋根改修工事（潮見小） 32,890千円 ③自動火災報知設備改修工事（第一中） 7,392千円 ④加圧給水装置更新工事（第二中） 2,640千円								
方今 向後 性の	改修計画に基づき学校施設や設備の長寿命化を図り、安全・安心な学習環境を維持します。								

事業名： 小中学校特別支援教育支援員配置事業（2事業） 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		37,621	37,452				18,726	18,726
目的	対 象		意 図					
	特別な支援を必要とする児童及び生徒		児童及び生徒個々の適正に応じた柔軟な教育の推進を図ります。					
内 取 容 組	小中学校の通常学級、特別支援学級における、教育上特別な支援を必要とする児童及び生徒への指導補助及び運営支援を行う支援員を配置します。							
実 績	・ 支援員配置数：小学校21名（網走小3名、中央小3名、西小3名、南小4名、潮見小8名） 中学校 4名（第一中1名、第二中1名、第三中2名） ・ 支援内容：特別な支援を要する児童及び生徒に対する学習支援、健康・安全確保 基本的生活習慣確立のための日常生活上の介助、学習活動・教室間移動等における介助							
方 今 向 後 性 の	特別な支援を要する児童及び生徒が増加傾向にあるため、支援員の配置を通して学校教育全体の支援を継続します。							

事業名： 小中学校校務支援システム管理事業（2事業） 担当部署： 学校教育課 学務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		6,337	6,336					6,336	
目的	対 象			意 図					
	教職員、児童及び生徒			教職員の事務の効率化を図ることにより、児童生徒への対応を充実させ、良好な教育環境を作ります。					
内取 容組	校務支援システムの円滑な運用ができるよう適正に管理します。								
実績	・ システム導入学校数：小学校9校、中学校6校 ・ 主な業務支援内容：学籍管理、出席簿、学校日誌、成績管理、出勤簿機能								
方今 向後 性の	校務支援機能及びグループウェア機能を活用促進し、教職員の業務負担軽減を図ります。								

事業名： 放課後子ども教室推進事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		6,616	5,439		1,731			3,708
目的	対 象		意 図					
	小学生		子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、安全で安心して活動できる居場所を地域の力で創出します。					
内取 容組	放課後に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流などを行う放課後子ども教室を設置します。							
実績	・委託先 ：NPO法人ほか市民が組織する実行委員会 ・教室開催回数 ：290回 ・参加登録者数 ：143名 （スポーツクラブ教室103名、キッズコール教室7名、こどもみらい教室19名、ひなたぼっこ教室14名）							
方今 向後 性の	引き続き、地域の指導者や活動場所の確保を図りながら取り組みます。							

事業名： 日体大高等支援学校入学支援補助金 担当部署： 企画調整課 企画係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		6,000	4,350				4,350	0
目的	対 象		意 図					
	日体大高等支援学校に入学する生徒の保護者等		日体大高等支援学校に入学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を図ります。					
内取 容組	入学者1名につき、15万円を助成します。							
実績	・ 補助対象人数：29名 ・ 補助金額：4,350千円							
方今 向後 性の	日本体育大学附属高等支援学校に入学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、継続して支援します。							

事業名： 網走南ヶ丘高校定時制生徒通学手段確保事業 担当部署： 学校教育課 庶務係

事業名：南ヶ丘高等学校定時制生徒通学用校車確保事業 担当部署：学校教育部 庶務課			（単位：千円）					
年度		予算現額	決算額	財源内訳				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		1,500	1,228					1,228
目的	対 象		意 図					
	南ヶ丘高等学校定時制生徒		南ヶ丘高等学校定時制生徒の夜間下校時の安全確保を図ります。					
内取 容組	南ヶ丘高等学校定時制生徒の下校時に使用する乗合タクシー運賃について、一部を補助します。							
実績	・運行回数：1,223回 ・乗車人数：1,252名 ・運行日数：193日 ・補助実績：1,227,960円							
方今 向後 性の	引き続き、生徒の下校時の安全確保に努めます。							

目標	4	豊かなひとを育むまち	取組分野	社会教育
----	---	------------	------	------

事業名： オホーツク・文化交流センター改修事業 担当部署： 社会教育課 管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		8,773	7,874					7,874
目的	対 象		意 図					
	市民		地域の芸術文化の振興や生涯学習活動の充実のため、安全・安心な施設を維持します。					
内取 容組	適正な施設の維持を図るため、設備を更新します。							
実績	①電話交換機の更新 4,180千円 ②創作室陶芸窯の更新 3,397千円 ③エコーホール舞台吊物の修繕 297千円							
方今 向後 性の	利便性や安全性に配慮し、計画的に施設の補修・設備の更新を行い、適正な施設維持に努めます。							

事業名： 芸術文化合宿誘致事業補助金 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		600	128					128
目的	対 象		意 図					
	芸術文化団体及び観光事業者		プロや大学などの芸術文化団体の合宿受け入れを通じ、まちの賑わい創出や市民との交流により芸術文化の振興を図ります。					
内取 容組	網走市芸術文化合宿実行委員会による芸術文化団体の合宿受け入れの取組に対して支援します。							
実績	・ 補助対象者：網走市芸術文化合宿実行委員会 ・ 補助内容 ①北海道教育大学旭川校国語教育専攻書道研究室 合宿期間：8月22～23日 合宿者数：2名 ②山中能舞台 合宿期間：1月6～9日 合宿者数：5名							
方今 向後 性の	芸術文化分野の合宿誘致を行うとともに、合宿団体とふるさとアーティスト等との連携した取組みについて検討します。							

事業名： 成人講座開設事業、寿大学開設事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		12,891	11,778				232	11,546	
目的	対 象			意 図					
	市民			市民自らが市民生活を豊かにするための活動や、健康を維持し充実した高齢期を過ごすための学習活動など、高齢者の生きがいづくりと社会参加を促進します。					
内取 容組	てづくりすと講座、まなびすと講座、家庭教育講座、暮らしをデザイン講座、寿大学（集合学習、クラブ活動、自治会活動など）を開催します。								
実績	①てづくりすと講座（3講座6回） 参加者数：42名（延べ59名） ②まなびすと講座（3講座7回） 参加者数：43名（延べ68名） ③家庭教育講座（親子教室1回、子育て講演会1回、フォーラム1回、家庭教育学級は中止） 参加者数計：166名 ④暮らしをデザイン講座 参加者数：29名 ⑤寿大学（教養講座、課外学習、寿大学祭等） 在籍者数：201名								
方今 向後 性の	引き続き、市民の持つ豊かな経験や知恵・技術を社会に還元する機会や、高齢者の生きがいと社会参加促進のための学習機会を提供します。								

事業名： 子ども講座開設事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		352	179					179
目的	対 象		意 図					
	小中学生		子どもの創造性や探究心を高め、豊かな心を育み、子どもの個性や自主性を伸ばします。					
内取 容組	ロセトクラブ（夏休み・冬休み教室を兼ねる）、あばしり学講座を開催します。							
実績	①ロセトクラブ（短期）（開催数19教室30回） 参加者延べ209名 ②ロセトクラブ（長期）（開催数4教室21回） 参加者延べ118名 ③あばしり学講座 親子講座7回 参加者延べ78名 ④あばしり学講座 学生HERO'Sコース19回 参加者延べ240名							
方今 向後 性の	引き続き、市民講師や関係団体と連携しながら、取り組みます。							

事業名： 図書館資料整備事業 担当部署： 図書館 図書係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		8,878	8,878				26	8,852
目的	対 象		意 図					
	市民		図書資料を充実させ、図書館の魅力向上を図ります。					
内取 容組	市民が読書に親しむ環境づくりや生涯学習に役立つ情報を提供するため、図書資料（図書・雑誌・新聞・視聴覚資料）を収集整備します。							
実績	①購入冊数 : 3,755冊（うち、リクエスト図書560冊） ②新聞・雑誌購入数：新聞9紙、雑誌 1,204冊 ③視聴覚資料購入数：34点 ④地方資料購入冊数：62冊 【参考：令和2年度末蔵書数 204,942冊】							
方今 向後 性の	引き続き、計画的な更新を進め、図書の充実に努めます。							

事業名： 特別企画展開催事業 担当部署： 博物館 管理係

年度			予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
R2			690	690	国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
目的			対 象		意 図				
			市民及び観光客		網走の自然と歴史についての理解を深めます。				
内取 容組			網走の自然と歴史をテーマとする特別企画展を開催します。						
実績			特別企画展の総入場者数：1,886名 ①自然展「オホーツク海のはなし」(8～9月) 入場者数：1,093名 自然展展示説明会(8月9日) 参加者数： 23名 ②歴史展「網走の1964・東京オリンピックの頃」(2～3月) 入場者数： 793名 歴史展展示説明会(2月7日) 参加者数： 23名						
方今 向後 性の			網走の自然と歴史の理解を深める機会として、特別企画展の充実を図ります。						

目標	4	豊かなひとを育むまち	取組分野	3. 文化
----	---	------------	------	-------

事業名： 学校支援地域本部事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		1,158	1,058		329			729
目的	対 象			意 図				
	児童及び生徒			家庭・地域が一体となって学校の活動を支援し、地域ぐるみで子どもを育てる体制をつくります。				
内 取 容 組	小中学校等からの要請に基づき、学習支援、部活動補助、登下校安全指導などの各種学校支援を市民ボランティアの協力を受けながら実施します。							
実 績	①学習支援活動 13校 36件／協力ボランティア人数 延べ300名							
	②部活動指導補助 2校 3件／協力ボランティア人数 延べ182名							
	③環境整備支援 1校 1件／協力ボランティア人数 延べ12名							
	④登下校安全指導 5校 9件／協力ボランティア人数 延べ2,625名							
	⑤その他 6校 10件／協力ボランティア人数 延べ654名							
方 今 向 後 性 の	引き続き、学校の活動を支援し、児童・生徒の健全な育成を図ります。							

事業名： 美術館改修事業 担当部署： 美術館 管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源		
R2		935	904				904	0		
目的	対 象			意 図						
	市民及び観光客			良好な鑑賞環境を確保し、芸術文化の振興を図ります。						
内取 容組	館内の故障した照明器具を交換します。									
実績	・吹抜階段上部 11灯 ・ロビー 16灯 ・トイレ前通路 3灯									
方今 向後 性の	令和2年度で完了しました。									

事業名： 博物館重要文化財指定推進事業 担当部署： 博物館 管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		300	300				300	0
目的	対 象		意 図					
	市民及び観光客		博物館建造物の重要文化財指定を目指し、建物の文化財的価値を高めます。					
内取 容組	博物館設計者、田上義也氏の建物の特別展を開催し、博物館の建築学的な価値をアピールします。							
実績	・ 特別展「田上義也建築の魅力と北見郷土館」 (11～12月) 入場者数：361名 ・ 展示説明会 (11月15日) 参加者数： 33名							
方今 向後 性の	引き続き、建造物としての博物館について、適正な保全と修復を図りながら、重要文化財の指定を目指します。							

目標	4	豊かなひとを育むまち	取組分野	4. スポーツ
----	---	------------	------	---------

事業名： いきいき健康体力づくり教室開催事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		161	140				32	108
目的	対 象		意 図					
	60歳以上の市民		高齢者が健康で健やかな生活を送れるよう健康づくりを推進します。					
内 取 容 組	季節に応じた高齢者が安全でわかりやすいレクリエーション・スポーツを行ういきいき健康体力づくり教室を開催します。							
実 績	・ 教室開催回数：15回 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、4、5月の教室を中止しました。 ・ 参加者数：16名（延べ 141名）							
方 今 向 後 性 の	引き続き、安全でわかりやすいスポーツを選定し、よりよい教室になるよう努めます。							

事業名： 網走市スポーツ振興褒奨金事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		2,000	1,041					1,041
目的	対 象		意 図					
	市民（通学している方を含む）		スポーツ分野において、全国大会出場など優秀な成績を収めた団体または個人を褒奨することを通じ、スポーツ活動のさらなる振興を図ります。					
内取 容組	全道大会・全国大会・国際大会に出場するスポーツ団体または個人に対し褒奨金を支給します。							
実績	・全道大会 4件 47名 計 366千円 水泳、サッカー、野球 ・全国大会 7件 33名 計 675千円 野球、スキー、ボート、陸上、弓道、卓球、空手							
方今 向後 性の	引き続き、スポーツ活動において優秀な成績を収めた団体または個人を褒賞することを通じ、スポーツの振興を図ります。							

事業名： こどもスポーツチャレンジ事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		165	81				14	67
目的	対 象			意 図				
	小学生（3～6年生）及びその保護者			スポーツを通じて礼儀・協調性・忍耐力を養うとともに、健康でたくましい心身を育成します。				
内取 容組	レクリエーション・スポーツや球技、ニュースポーツの教室を通年で開催します。							
実績	・教室開催回数：10回 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、4～6月の教室を中止しました。 ・参加者数：9名（延べ 56名）							
方今 向後 性の	引き続き、スポーツ推進委員と連携を図りながら、子どもが楽しみながら健康でたくましい心身を育成できる教室となるよう努めます。							

事業名： 「夢の教室」開催事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		823	823				823	0
目的	対 象		意 図					
	小学5年生（一部、4・6年生含む）		子どもたちに「夢を持つことの大切さ」や「仲間と協力することの大切さ」などを講義と実技を通じて伝え、児童の健全な育成を図ります。					
内取 容組	トップアスリート等が「夢先生」として市内全小学校を訪問し、「夢の教室」を開催します。							
実績	※新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインでの開催							
	①水泳	奥出泰史さん	（1月20日）	中央小（32名）、白鳥台小（12名）				
	②サッカー	式田高義さん	（1月21日）	潮見小（27名）				
	③アルティメット	森友紀さん	（1月21日）	潮見小（27名）、潮見小（30名）				
	④バレーボール	落合真理さん	（1月22日）	呼人小（10名）、西が丘小（11名）				
	⑤サッカー	小林弥生さん	（2月18日）	網走小（26名）				
	⑥サッカー	川邊隆弥さん	（2月18日）	西小（20名）				
	⑦バレーボール	斎藤真由美さん	（2月19日）	網走小（28名）、東小（19名）				
方今 向後 性の	児童の健全な育成を図るため、継続して取り組みます。							

事業名： スポーツ少年団活動支援事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		3,800	1,029				1,029	0
目的	対 象		意 図					
	スポーツ少年団及びその保護者		より多くの青少年にスポーツを通じて、こころとからだを育て、協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりの心を学ぶ機会を創出します。					
内取 容組	市内スポーツ少年団が全道・全国大会に出場する際に、遠征交通費を助成します。							
実績	助成件数：4件 ①全道大会 3件 計 978千円 サッカー、野球 ②全国大会 1件 計 51千円 水泳							
方今 向後 性の	引き続き、スポーツ少年団の活動支援を支援し、より多くの青少年にスポーツを通じて、こころとからだを育て、協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりの心を学ぶ機会を創出します。							

事業名： 東京オリパラホストタウン構想推進事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		1,400	1,168					1,168
目的	対 象		意 図					
	市民及び観光事業者		東京オリンピック・パラリンピックへ参加するチームの事前・直前合宿を受け入れることにより、スポーツ合宿地としての評価を高め、スポーツ振興と地域の活性化を図ります。					
内取 容組	2020年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン競技団体に対し誘致活動を行い、事前合宿誘致とともに市民との国際交流事業を行います。							
実績	・講演会の開催 講師：瀬古利彦氏（10月2日 エコーホール 参加者数：128名） ・聖火展示イベント（1月10日 エコーセンターアトリウムロビー 参加者数：572名）							
方今 向後 性の	2020年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンに係る情報収集や誘致活動を行い、市民との国際交流ができるよう取り組みます。							

事業名：

陸上競技場整備事業

担当部署： スポーツ課 管理係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		31,000	23,426			20,900	2,526	0
目的	対 象		意 図					
	市民		新ルールに適応した施設環境を整備し、市民の健康・体力の維持増進を図ります。					
内取 容組	日本陸上競技連盟が定める第3種の公認を取得できるようトラック及び障害水濠を改修します。							
実績	①トラックレーンライン・マーキング全面改修 ②表示タイル改修 ③障害水濠改修							
方今 向後 性の	令和3年6月の公認検定に向け、引き続き施設の整備や維持管理に努めます。							

目標	4	豊かなひとを育むまち	取組分野	5. 交流
----	---	------------	------	-------

事業名： 関係人口創出推進事業 担当部署： 企画調整課 企画係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		1,200	535					535
目的	対 象		意 図					
	市民		地域と継続的に多様な形で関わる「関係人口」を創出・拡大することにより、人口減少社会における活力ある地域社会の維持を図ります。					
内取組	市外で網走市をPRする個人や事業者を「あばしり応援人・応援隊」として、募集し、ボールペンや名刺台紙をプレゼントします。 また、東京農業大学生産学部卒業生に対して網走市の魅力をPRします。							
実績	・あばしり応援人登録者数：205名 ・東京農大ホームカミングデーでのPR（東京農大世田谷キャンパスにて開催） 【新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止】							
方今後性の	引き続き、「関係人口」の創出・拡大に取り組みます。							

事業名： 地域課題戦略推進事業 担当部署： 企画調整課 企画係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		6,000	5,752				5,752	0
目的	対 象		意 図					
	市民		人口減少社会における多様な地域課題の戦略的な解決を図ります。					
内取組	地域課題解決のための産学官金等の連携による組織を設立します。 また、関係人口の創出につながるイベントを首都圏で開催します。							
実績	①地域課題解決のための産学官金等の連携による組織「未来を考える戦略センター（6月1日開設）」とその活動拠点である「オホーツクイノベーションベース（10月9日開設）」の開設 ②東京農大と網走市の魅力を活かした首都圏でのオープンカレッジの開催（11月22日南青山「レ・ココット」にて開催、参加者11名）							
方今後性の	引き続き、関係団体と連携し地域課題の解決を図ります。							

事業名： 花いっぱいのもちづくり推進事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		3,248	3,096					3,096
目的	対 象		意 図					
	市民（町内会等）		地域住民の花によるまちの美化及び植花活動を通じた地域コミュニティ活動を推進します。					
内 取 容 組	町内会等に花苗を配付するとともに、花の植栽・管理の市民向けセミナーを開催し、地域の環境美化活動を支援します。							
実 績	花苗の配付 ・参加団体：85団体 ・配付本数：36,542本							
方 今 向 後 性 の	地域住民による環境美化活動の促進と、地域コミュニティの活性化のため、継続して取り組みます。							

目標	5	ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	1. 地域協働
----	---	---------------	------	---------

事業名： 食品加工体験センター管理運営事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		11,907	10,817				1,107	9,710
目的	対 象		意 図					
	市民		食品の安全に関する知識の習得、手づくり体験を通じて、地産地消等の食育の推進を図ります。					
内 取 容 組	専門的な調理・加工機器を使い地域食材を手づくり食品に加工する楽しさ、美味しさを気軽に体験できるよう、講座の開催、レシピの作成等を行います。							
実 績	・利用人数 : 延べ1,932名 ・稼働日数 : 275日（開館日数：278日） ・稼働率 : 98.9% ・講座開催数：18回（みんぐる講座11回、延べ104名 日曜パン講座5回、延べ29名 親子講座2回、延べ13名）							
方 今 向 後 性 の	引き続き、利用者や網走市食品加工体験センター運営懇話会等の意見を参考としながら、施設の運営、設備の整備、講座の充実を図ります。							

事業名： 消費生活相談事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳			(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		4,804	4,319		1,719			2,600
目的	対 象		意 図					
	市民		消費者被害の早期解決や未然防止を図り、安全で安心なまちづくりを推進します。					
内取 容組	商品やサービスについてのさまざまな疑問や苦情、悪質商法等の契約トラブル、多重債務、振り込み詐欺等に関する相談窓口の開設及び相談員の養成・育成を行います。							
実績	消費者相談室の開設（網走消費者協会へ委託：相談員4名体制） ・相談件数：150件 ・主な相談内容：通信関係（通信販売、インターネット関連）、商品購入関係、架空請求関係、 ・窓口受付時間：平日午前10時～午後4時（土日祝日を含む相談窓口案内：電話番号188）							
方今 向後 性の	特殊詐欺やインターネットによる犯罪等、新たな手口の悪質商法や、さまざまな消費者被害にも対応できるよう、今後も相談員の知識と技能の向上に努めます。							

事業名： 集会施設設置改修事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R2		2,193	1,868					1,868	
目的	対 象		意 図						
	町内会、自治会		地域住民の親睦と地域コミュニティの維持、活性化を図ります。						
内 取 容 組	町内会・自治会が所有し管理運営を行う集会施設の新築、増改築、改修及び上水・排水設備設置、LED照明化に係る費用の一部を補助します。								
実 績	改修等実績及び事業費 ・施設改修：4件（923千円）天都山丸善町内会館、鉄南会館、潮見会館、平和会館 ・LED照明化：5件（945千円）山里会館、うしお会館、中園公会堂、二見ヶ岡会館、駒場南・ひばり丘町内会館								
方 今 向 後 性 の	引き続き、地域住民の憩いの場としての集会施設を維持するため、継続して取り組みます。								

目標	5	ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	2. 行政運営
----	---	---------------	------	---------

事業名： 令和2年国勢調査事業 担当部署： 情報政策課 情報政策係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R2		23,728	23,349		19,549			3,800
目的	対 象		意 図					
	市民		統計法に基づいた人及び世帯に関する全数調査を実施し、各種行政施策の基礎資料の整備を図ります。					
内取 容組	調査員及び指導員を選考・確保し、調査を実施します。							
実績	①調査期日 10月1日 ②調査区数 383調査区 ③調査員数 246名 (1調査区担当132名、2調査区担当101名、3調査区担当11名、4調査区担当2名) 調査員選考状況 民間人158名 (一般公募61名、登録調査員86名、施設等の推薦11名)、市職員88名 ④指導員数 38名 (市職員)							
方今 向後 性の	5年に1度の調査であることから、次回は令和7年に実施する予定です。							

目標	5	ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	2. 行政運営
----	---	---------------	------	---------

市有財産整備特別会計

目的	市有財産（土地・建物等）の管理及び造成のほか、売却や貸付等を行い、市有財産の有効的な活用を図ります。
主な取組内容	(1) 市有地の売却 売却可能な土地を適正な価格で計画的に売却します。 (2) 市有財産（土地・建物）の貸付 未利用財産を借受希望者に対し貸し付け、有効利用を図ります。 (3) 潮見住宅団地対策事業 (4) ソーラー発電所用地の貸付
主な実績	(1) 売却収入の状況 市有地の売却 4,790千円 3件 5,418.93㎡（うち建物有:0件） (2) 貸付収入の状況 20,308千円 108件 ・貸地料 9,976千円 71件 ・土地建物貸付料 10,332千円 37件 (3) 支出の状況 潮見住宅団地対策費 9,456千円 (4) ソーラー発電所用地の誘致状況 ・能取港町地区 三井物産(株) 貸付面積 44,982㎡ 平成24年10月1日から20年間の貸付 年間貸付料 449,820円 パネル容量 1,512kw 京セラ(株) 貸付面積 25,000㎡ 平成27年7月2日から20年間の貸付 年間貸付料 250,000円 パネル容量 1,759kw ・西山地区 KSコーポレーション北海道(株) 貸付面積 86,049㎡ 平成25年4月1日から20年間の貸付 年間貸付料 860,490円 パネル容量 1,555kw ・向陽ヶ丘地区 (株)ノースエナジー 貸付面積 1,562㎡ 平成28年12月9日から20年間の貸付 年間貸付料 141,634円 パネル容量 306kw ・呼人地区 (株)ノースエナジー 貸付面積 1,458㎡ 平成28年12月9日から20年間の貸付 年間貸付料 45,552円 パネル容量 384kw
今後の方向性	遊休地の公売や借地契約者に対して買い取りを要請するなど、市有地の売却促進を図るほか、市有地管理経費の縮減に努め、財政の健全化を図ります。

目標	5	ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	2. 行政運営
----	---	---------------	------	---------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																																
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																																
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 <table><tr><td>・公害防止施設使用料</td><td>16,889 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・雑入</td><td>251 千円</td><td></td><td></td></tr></table> 【支出】 <table><tr><td>・汚水処理施設維持管理</td><td>13,339 千円</td><td></td><td></td></tr></table> ②能取工業団地の土地の売却 【近年の販売実績】 <table><tr><td>・日本天然素材株式会社</td><td>3,359 m²</td><td>(平成20年度</td><td>10,752千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>2,000 m²</td><td>(平成20年度</td><td>6,221千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>300 m²</td><td>(平成22年度</td><td>1,080千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>52,962 m²</td><td>(平成23年度</td><td>235,000千円)</td></tr><tr><td>・市有財産整備特別会計</td><td>25,000 m²</td><td>(平成27年度</td><td>97,500千円)</td></tr><tr><td>・株式会社ノースエナジー</td><td>6,290 m²</td><td>(平成28年度</td><td>19,526千円)</td></tr><tr><td>・日本ホワイトファーム株式会社</td><td>8,400 m²</td><td>(平成28年度</td><td>23,814千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>60,443 m²</td><td>(平成29年度</td><td>163,456千円)</td></tr><tr><td>・有限会社北海エクスプレス</td><td>3,250 m²</td><td>(平成31年度</td><td>10,413千円)</td></tr><tr><td>・合同会社網走バイオマス第3発</td><td>10,865 m²</td><td>(平成31年度</td><td>29,281千円)</td></tr><tr><td>・株式会社WIND-SMILE</td><td>780 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>2,102千円)</td></tr><tr><td>・網走合同定置</td><td>1000 m²</td><td>(令和 2年度</td><td>3,080千円)</td></tr></table> 【売却可能総面積】 <table><tr><td></td><td>495,472 m²</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・売却済面積</td><td>435,589 m²</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・未売却面積</td><td>59,883 m²</td><td></td><td></td></tr></table> ③特別会計経営に係る収支状況 <table><tr><td>実質収支</td><td>R2</td><td>▲ 181,434 千円</td><td>H31</td><td>▲ 193,922 千円</td></tr></table>				・公害防止施設使用料	16,889 千円			・雑入	251 千円			・汚水処理施設維持管理	13,339 千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)	・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)	・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)		495,472 m ²			・売却済面積	435,589 m ²			・未売却面積	59,883 m ²			実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円
・公害防止施設使用料	16,889 千円																																																																																
・雑入	251 千円																																																																																
・汚水処理施設維持管理	13,339 千円																																																																																
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																																																														
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																																																														
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																																																														
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																																																														
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																																																														
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																																																														
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																																																														
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																																																														
・合同会社網走バイオマス第3発	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																																																														
・株式会社WIND-SMILE	780 m ²	(令和 2年度	2,102千円)																																																																														
・網走合同定置	1000 m ²	(令和 2年度	3,080千円)																																																																														
	495,472 m ²																																																																																
・売却済面積	435,589 m ²																																																																																
・未売却面積	59,883 m ²																																																																																
実質収支	R2	▲ 181,434 千円	H31	▲ 193,922 千円																																																																													
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																																																																